

城西大学 薬学部

JOSAI UNIVERSITY FACULTY OF PHARMACEUTICAL SCIENCES

2018

薬学科

School of **Pharmaceutical Sciences**

[6年制] 薬剤師

薬科学科

Department of **Pharmaceutical and Health Sciences**

[4年制] 医薬品・化粧品・食品の専門家

医療栄養学科

Department of **Clinical Dietetics and Human Nutrition**

[4年制] 管理栄養士

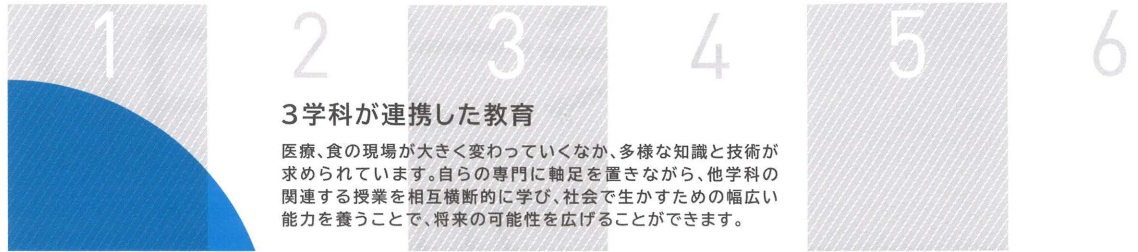


未来へ

TO THE FUTURE

誰かの「より良い暮らし」を支える人になる

城西大学薬学部は、「より良く生きる (well-being)」の実践こそが健康な状態であるとし、人々の主観的 QOL に基づいた「健康」を支援できる人材の育成を教育目標としています。このため、単なる資格取得ではなく、その先にある人々の well-being の実践に貢献し、「健康」をサポートする人材の育成を念頭に、新しい時代に対応する教育体制を整えています。



3 学科が連携した教育

医療、食の現場が大きく変わっていくなか、多様な知識と技術が求められています。自らの専門に軸足を置きながら、他学科の関連する授業を相互横断的に学び、社会で生かすための幅広い能力を養うことで、将来の可能性を広げることができます。

人々の健康増進を支援し、生活に身近な薬剤師に

薬学科

School of Pharmaceutical Sciences

薬剤師になりたい

6 年制

相互横断的な授業

薬科学研究者・技術者になりたい

4 年制

相互横断的な授業

管理栄養士になりたい

4 年制

厚生労働大臣の指定を受けた科目を修得することで、臨床検査技師国家試験の受験資格を得ることができます。

臨床検査技師
国家試験

世界に羽ばたく
医薬品・化粧品・食品の専門家に

薬科学科

Department of Pharmaceutical and Health Sciences

卒業

進学

薬科学専攻
大学院博士前期課程
[2 年制]

飛び級制度※1

※1 2 年生までの成績が特に優秀な学生は、3 年生終了時まで卒業に必要な単位すべてを修得できます。3 年生の成績も優秀であれば本学大学院(薬科学専攻博士前期課程)入学試験を受けることができ、合格すれば 4 年生をせずに大学院に進学できます。(ただし、この場合、薬科学科の卒業を認定するものではありません)

未来の健康を支える
薬学の知識・技能を持った管理栄養士に

医療栄養学科

Department of Clinical Dietetics and Human Nutrition

進学

卒業

医療栄養学専攻
大学院博士前期課程
[2 年制]

管理栄養士
国家試験

意欲を力に変えるために

学ぶ熱意を支援します

[研究室早期配属制度]



通常、薬学科では 4 年生前期、医療栄養学科と薬科学科では 3 年生後期に所属研究室が決まるところを、それ以前に研究室に所属し、いち早く卒業研究を始めることができる制度です。一足早く白衣を着て本格的な研究に着手できることから、学生の間でも好評です。3 学科とも 2 年生より、研究に興味があり、成績上位の学生が対象です。対象年次の初めに興味のある研究分野の研究室に志望願を提出後、審査の上、各研究室に毎年各学年 2 名まで配属されます。

研究力のために

探求心を結実させます

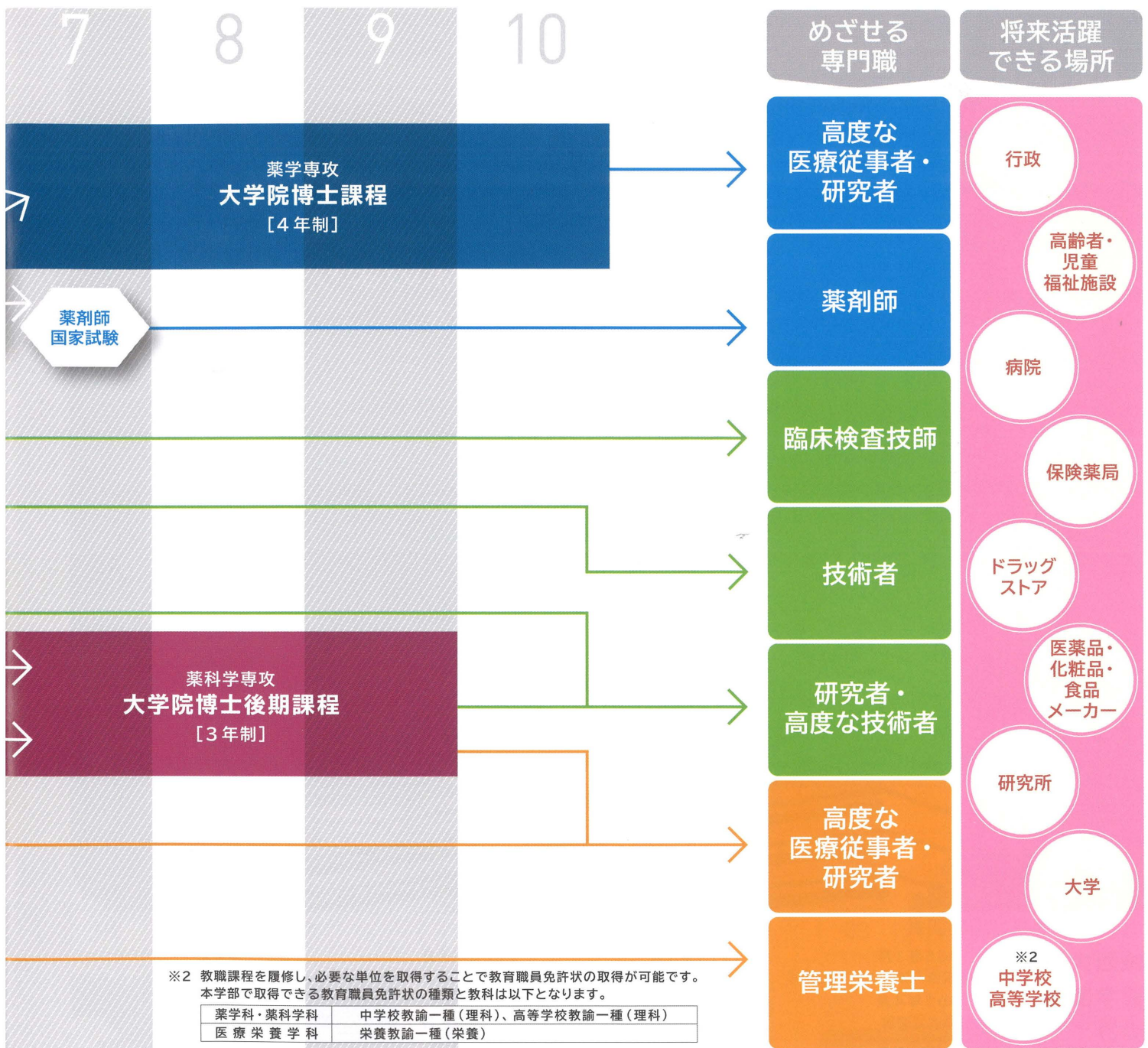
[卒業研究]



日々進歩する医療の現場では、自らが課題を発見し、それを解決する能力(問題発見・問題解決能力)が求められます。6 年制薬学科では、全員がそれぞれ自分の研究テーマについて卒業論文を書き、卒業研究発表会にのぞみます。科学の視点を有する薬剤師(Pharmacist-Scientist)は、今、社会で求められており、城西大学薬学部ではその能力を確実に育てます。

3つの学科の特色を活かしながら、広く「健康」に携わる人材を育成します

城西大学薬学部は、管理栄養士を育成する医療栄養学科、薬科学技術者を育成する薬科学科、そして薬剤師を育成する薬学科の3学科で構成されている日本で唯一の薬学部です。3学科の特色を活かしながら、それぞれの専門分野の関係を理解できる、「健康」に関する幅広い知識を持った人材を育成します。



医療人マインドを形成するために

患者さんの気持ちに寄り添えるところを育てます

[3学科共通授業]

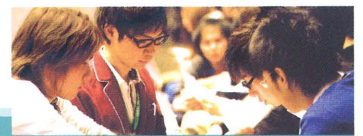
病院・薬局や企業など、どんな職場であっても、医療人には健康を失った方の気持ちに寄り添うことが常に求められます。だからこそ学生であるうちに、「薬学を学ぶ」とは一体どういうことなのかを再確認し、さらに卒業後、医療人の一員となった時にも生涯にわたって必要となる意識や姿勢を育てるため、毎年、3学科共通の授業を実施しています。患者さんの気持ちを少しでも理解できるよう多くの機会が用意されています。

◇特別講演：「患者の気持ち」

20年以上の長きにわたってがんと闘い続ける女性と医師による講演会。がんとわかった時、転移が発見された時など、患者でなければわからない生々しい心の動きに、学生たちも心を動かされます。

◇スモールグループディスカッション

特別講演後、学科の枠を超えた4~5人のグループに分かれてディスカッションや発表を行います。お互いの専門が違うので、さまざまな角度から多彩な考え方があることに気づかされます。



理念

THE SPIRIT OF STUDY

建学の精神 学問による人間形成

大学の理念 「社会が発展するために必要とされる人材を育成することによって、人類の福祉に貢献すること」

□薬学部の理念

『城西大学薬学部において学んだ者が、豊かな人間性と国際性および専門性を身につけ、地域社会の人々が主観的QOL (quality of life : 生活と人生の質) を高く維持し健康のより良い状態を目指すこと(ヘルスプロモーション)を直接的・間接的に支援し、さらに、社会のグローバル化に適切に対応することによって、
本学の建学の精神である「学問による人間形成」を実現する』

□薬学部の教育方針

- 1 > 学究的思考を通して自己能力の開発に努めることができ、創造的で個性に富む、社会に有為な人材を育成する。
- 2 > 学生中心型教育を根幹として自学自修を促すとともに、豊かな人間性と医療者としての倫理観を持ち、地域社会における患者と生活者の視点を重視できる人材を育成する。
- 3 > 医薬品、食品、化粧品および化学物質の利用と安全性を科学し、地域社会のみならず国際社会の健康に資するための高度の専門性と基本的研究力を有する人材を育成する。

人々が生活と人生の質を高く維持し、健康のより良い状態をめざすことを支援できる人材を育成します。

城西大学薬学部の特徴は、わが国唯一の3学科構成、すなわち地域医療・チーム医療に対応できる薬剤師を育てる「薬学科」、医薬品・化粧品・食品を総合的に扱える薬科学技術者を育てる「薬科学科」、薬学の知識・技術を活かせる管理栄養士を育てる「医療栄養学科」の連携教育にあります。それに加えて、全学で進めている地域連携・地域貢献、グローバル化に向けた多くのアクティビティに、薬学部も積極的に参加します。医療、食の現場が大きく変動している過渡期の今、「健康の実現」を目標に、現状を切りひらいていく人材を育成する城西大学薬学部は、21世紀の新しい薬学教育、薬学研究を提案しています。地域の人々、世界中の人々、専門を超えた領域の人々と交流のできる仕組みが揃っている城西大学薬学部で、栄養・食品にも明るい薬剤師、医薬品・化粧品・食品の専門家、薬にも精通する管理栄養士をめざしませんか。

2017年新設！
21号館（薬学部）

城西大学 薬学部の 歩み

1965年1月
学校法人城西大学 設立認可
1965年4月
城西大学開設
1973年4月
薬学部薬学科・製薬学科開設
1977年4月
大学院薬学研究科
薬学専攻修士課程開設

1979年4月
大学院薬学研究科
薬学専攻博士後期課程開設
1998年4月
大学院薬学研究科
医療薬学専攻修士課程開設
2001年4月
薬学部医療栄養学科開設

2005年4月
大学院薬学研究科
医療栄養学専攻修士課程開設
2006年4月
薬学部薬学科(6年制)、
薬学部薬科学科(4年制)開設
2010年4月
大学院薬学研究科
薬科学専攻博士前期課程開設

2012年4月
大学院薬学研究科
薬学専攻博士課程開設
大学院薬学研究科
薬科学専攻博士後期課程開設

CONTENTS

Page

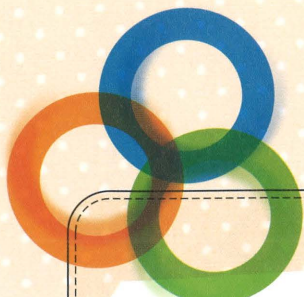
01	入学から卒業後の進路まで
03	理念／教育方針／薬学部の歩み
04	特集：JOSAI WAY [城西大学ならではの教育]
	1 ACT LOCAL 地域と連携した活動
	2 GO GLOBAL! 充実の国際教育
	3 FOR THE FUTURE 総合大学が育む未来
07	坂戸キャンパス紹介
09	キャンパスライフ／カレンダー

Page

11	学科紹介／薬学科
15	学科紹介／薬科学科
19	学科紹介／医療栄養学科
23	研究室レポート
25	大学院
27	卒業生の進路
29	サポートシステム
30	出身校一覧



JOSAI UNIVERSITY
FACULTY OF PHARMACEUTICAL SCIENCES



JOSAI WAY

[城西大学ならではの教育]

1

ACT LOCAL

地域と連携した活動

本学は、地域の課題解決への取り組みを通じた教育・研究プログラムを体系化し、地(知)の拠点としての機能や教育の質を高める「連携教育・研究推進プロジェクト(J-CLIP)」を実施しています。



[INTERVIEW] ◆彩の国連携力育成プロジェクト: IPW※実習を体験

医療栄養学科 3年
平沼 和 さん
(埼玉県立入間向陽高校)



患者さんの事例をもとにケアプランを検討しました。

IPW実習は、地域と協力し、多職種連携を実践的に学ぶプログラムです。私は医学や看護学、建築などを学んでいる学生とチームを組み、自治医科大学附属さいたま医療センターで患者さんのニーズに応えるケアプランを考えました。受け持った事例は肺炎で入院された高齢の男性です。リハビリの様子を見学し、患者さん本人やご家族、病院のスタッフ、ソーシャルワーカーの方にもお話を聞き、患者さんが利用できるサービスがないか、家の構造上、車いすは通れるかなど、状況を分析した結果、短期入所やデイサービスを使って自宅療養が可能だと結論づけ、最終日に発表を行いました。

多職種と議論した経験を、将来、地域で役立てます。

チームのメンバーは皆、「患者さん第一」という発想は共通していましたが、臨床検査技師は検査データを重視し、看護師は患者さんの訴えや心情を重視するというようにアプローチが多様だったことが印象的です。ディスカッションでは互いの専門用語が通じず、分かりやすく伝える難しさがありました。しかし、病院の管理栄養士をめざしている私にとって他の職種をめざす学生と対話したことは貴重な経験になりました。また、以前は発言することに苦手意識があったのですが、メンバーのおかげで話しやすく、議論の場の雰囲気づくりも大事なことだと知りました。単なる知識でなく、現場で使える生きた知識を意識して学ぶようになったこともIPW実習の成果です。

※IPW (Interprofessional Work) : 埼玉県立大学、埼玉医科大学、日本工業大学の学生と合同で専門職連携を実践的に学ぶ実習を行う

Topics

LOCAL
01

リレー・フォー・ライフ・ジャパンに参加!



城西大学は毎年、埼玉県や川越市とともに「リレー・フォー・ライフ・ジャパン」を共催しています。薬学部の学生を中心に教職員も参加し、地域のがん患者さんやご家族の方との交流を深め「がん」に立ち向かう想いを学んでいます。

LOCAL
02

医療栄養学科の食育サークル「DHA」



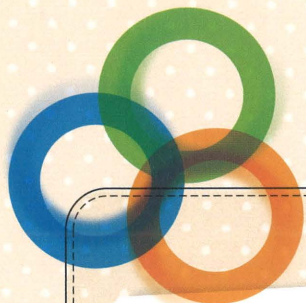
管理栄養士をめざす学生たちは、「カルタと演劇による保育園で食育イベント」、「伝統食品や伝統農産物の継承」などの食育活動を行っています。学園祭でも地域食材の啓発に力を入れた模擬店を運営します。

LOCAL
03

地域の方々が共同参画した薬学教育



医療人教育の一環として、地域の方々に模擬(標準)患者さんとして薬学教育に参画していただいております。地域の方による患者さんとしてのリアルな振る舞いは病院・薬局実習前の学生のコミュニケーション能力向上に役立ちます。



[城西大学ならではの教育] JOSAI WAY

2 GO GLOBAL!

充実の国際教育

本学では、グローバル人材育成を推進するため、さまざまな国際教育プログラムを実施しています。また世界各国より多くの留学生を受け入れているため、大学生生活を通じて異文化について理解する力を養うことができます。



[INTERVIEW] ◆セメスター留学体験

!? 留学希望者 ✈️ 留学体験者

- ✈️ **小室**：入学するまで留学は考えていなかったのですが、大学の講義を受けて興味を持ち、国際的な視点や英語力も必要だと思い、留学を希望しました。
- ✈️ **平岡**：私は高校の修学旅行で台湾に行ったとき、うまくコミュニケーションできなかったことが心残りだったので、ぜひこの機会に再挑戦したいと思っていました。
- ✈️ **清水**：留学先の授業はすべて英語だから、最初は苦労するかもしれないけれど、すぐ慣れます。
- ✈️ **保科**：それに授業の後、先生がていねいに補習をしてくださるので安心してください。
- ✈️ **清水**：「Communication English」では、英語で桃太郎を演じるという課題がありました。演じる日本人と発音指導などを受け持ってくれる現地学生との間に一体感が生まれたのはうれしかったです。
- ✈️ **保科**：学生が企画運営するイベントもたくさんあって、私たちも参加できるものは全部参加しました。現地の友人がたくさんでき、とてもいい思い出になると思うので、ぜひ参加してください。大事なのは笑顔で接すること。そうすれば距離はぐっと縮まります。
- ✈️ **清水**：痛感したのは人種や宗教が多様なことです。現地の友人と一緒にご飯を食べるだけでも、宗教が違うと食の禁忌もそれぞれということを知りました。
- ✈️ **保科**：化粧品、栄養ドリンクなどにもハラル製品があります。日本では成分表示がすべて日本語で、これでは彼らは何を買えばいいか判断するのは困難だと考えるようになりました。そういう視点が持てるようになったことが留学のいちばんの成果だと思っています。
- ✈️ **小室**：多宗教の社会の空気を理解するためにも現地の学生といっぱい話したいと思います。
- ✈️ **平岡**：お話を聞いてますます留学が楽しみになりました。日本ではできないことを体験してきました。

!? 薬科学科1年
平岡 京也 さん
(千葉県立富里高校)

✈️ 薬科学科2年
清水 広夢 さん
(新潟県立新井高校)

✈️ 薬科学科2年
保科 汐里 さん
(東京都・城西大学附属城西高校)



!? 薬科学科1年
小室 和紀 さん
(東京都・帝京八王子高校)

Topics

GLOBAL 01 「ハラル化粧品」を 開発



写真は、マレーシアのダト・スリ・イドリス高等教育担当大臣(写真右から2人目)がハラル研究センターの調印式に出席され、本学で開発中のハラル化粧品を見学されたときの様子です。

埼玉県内の化粧品製造業者とともに、『動物由来成分もアルコールも一切入っていない』ハラル化粧品を開発。本取り組みは、インバウンド需要が増加するなか、化粧品市場のさらなる拡大に貢献しています。

GLOBAL 02 アジア諸国の留学生との 研究交流



タイやマレーシアそしてフィリピンからの留学生と一緒に研究を行うこともあります。本学学生は留学生と英語での研究ディスカッションを行い、アジア諸国と薬学教育・学術連携を強めています。

GLOBAL 03 米国薬学・ 薬学ビジネスプログラム (スプリングセミナー)



春に実施されている本学独自の短期語学研修です。現地では、英語と共に薬学、栄養士の歴史およびそれぞれの制度について学びます。若い力を国際貢献、医療を通じた社会貢献に活かすことを目標としています。

3 FOR THE FUTURE

総合大学が育む未来

本学は、5学部8学科と城西短期大学を有する総合大学です。「学問による人間形成」という建学の精神のもと、人間性、視野と知性、技能を備えた優秀な人材を育成するため、先進的な教育プログラムと教育環境を用意しています。



[INTERVIEW] ◆女性リーダー育成奨励生としての体験



医療栄養学科4年
藤原 慧さん
(東京都立東大和高校)

海外での貴重な経験から、リーダーシップについて学びました。

1年次にマレーシア短期語学研修に参加して刺激を受け、国境を越えて活躍できる人になりたいという思いを強くしました。そこで、海外研修のチャンスがある「女性リーダー育成奨励制度」に応募しました。私は管理栄養士として社会に貢献することをめざしていますが、そのためにはチーム医療の中で、栄養面からリーダーシップを発揮することが重要だと思い、リーダーの責任や重要性を学びたいと思ったことも理由の一つです。奨励生に選ばれてからは、箱根駅伝選手の取材やノーベル賞受賞者の講演会などに参加しました。また、春休みには念願だった海外研修としてハンガリーのブダペスト商科大学を訪問しました。

チャンスが多い大学。それが総合大学のメリットだと思います。

ハンガリーでは女性リーダーとして活躍する方にインタビューし、女性役員が多く活躍するヨーロッパの現状について学んだり、現地学生と共同でCSR（企業の社会的責任）についてプレゼンテーションを行ったりと、充実した2週間を過ごしました。帰国後は国際交流サークルのリーダーとして留学生をサポートするほか、小学校訪問や地域イベントへの参加など、国際交流の輪を広げる活動を行っています。奨励生の活動やサークル活動を通して多くの人と出会い、異なる価値観に触れたことで、柔軟な発想や姿勢が養われました。城西大学は成長するチャンスが多くある大学です。自ら行動し、経験を積むことで将来の選択肢も確実に広がると思います。

Topics

FUTURE

01

業界・企業研究会にて
キャリア形成支援



薬学部(3学科)におけるキャリア形成支援の一環として毎年12月に実施され、保険薬局、病院、ドラッグストア、製薬・化粧品・食品企業、治験関連企業など計100社以上が参加しています。学生は熱心に業界・企業研究に取り組んでいます。

FUTURE

02

生涯教育講座
開講



薬学部では、卒業生をはじめ、地域社会で活躍する薬剤師や管理栄養士などの医療人、医療を支える薬科学者を対象に、生涯教育講座を開講。最新情報を提供しています。

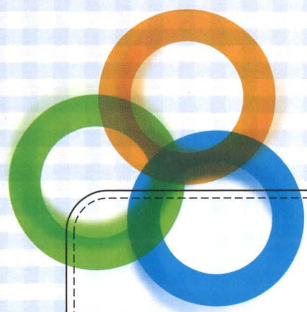
FUTURE

03

薬局管理栄養士研究会
(卒後教育)を実施



東京紀尾井町キャンパスで行われるこの研究会は、薬局・ドラッグストアに勤務する管理栄養士の連携強化と情報交換を目的としています。専門家による教育講演等が行われ、多数の参加者を集めています。



[坂戸キャンパス紹介] SAKADO CAMPUS

秩父山地と高麗川を臨むエリアに、21万平方メートルもの広大なキャンパスを誇る城西大学では、薬学部のほかに、経済学部、現代政策学部、経営学部、理学部の学生がともに学んでいます。四季折々の自然にも恵まれ、研究ばかりでなく学生生活を送るのにもぴったりの環境です。

◆最先端の研究・教育が行われる施設



16号館（医療栄養学科）

A



18号館（薬科学科）

B



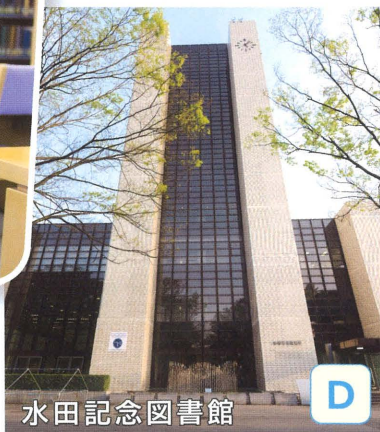
21号館（薬学科）

C

16号館、18号館、21号館（2017年新設）は、それぞれ3学科の拠点として実験室をはじめ、大・中の講義室、大演習室、大実験室、コンピュータールームを備えています。研究に必須の最新設備と充実した機材を備え、学びをバックアップします。



蔵書数約45万冊。薬学研究に必要な自然科学系学術誌はもちろん、総合大学のため、他分野の図書・雑誌も充実しています。先輩がアドバイザーとして図書に関する相談にも対応しています。平日は21時まで開放。土日とも開いているほか、一般開放（一部）も行っています。



水田記念図書館

D



城西大学薬局

城西大学に隣接する明海大学病院前と、埼玉医科大学病院前に2つの「城西大学薬局」があります。薬学科の実務実習だけでなく、医療栄養学科の薬局実習や薬科学科のインターンシップなどに活用されます。

高麗川のほとり 四季のうつろいも鮮やかに
花と緑に囲まれたキャンパス

Botanic Garden JOSAI

武蔵野の自然を残すキャンパス全体を
「Botanic Garden JOSAI」と名付けました。

◆おすすめキャンパススポット



E 薬用植物園

学生の教育、研究に必要な薬用植物を栽培しています。同時に近年激減し絶滅の危機にある植物を栽培し、種の保存にも努力しています。



F 生命科学センター

他の大学にはほとんど見られない高水準の施設。薬学の研究・教育を支援するとともに、民間からの受託研究・共同研究も行われています。



G 機器分析センター

最先端の計測器を取りそろえ、運用・管理しています。ガスクロマトグラフ質量分析器、700MHz核磁気共鳴装置など、研究活動に欠かすことのできない機器が充実しています。



JU CAFE 2015 (第1食堂棟1階)

1

坂戸キャンパス最大の学生食堂 (JU CAFE 2015) は、男子学生の食欲を満たす栄養満点の定食や丼飯、麺類をはじめ、大学の厨房で毎日作る焼きたてパンや工夫を凝らしたパスタ類など、女子学生向けメニューも充実しています。



17号館カフェテリア

2

カフェテリアは、学生の憩いの場。日差しが気持ちいい日には、オープンエアのテーブルへ。眺めのよいスポットです。



水田美術館

3

本学の創始者である水田三喜男先生が生前に蒐集された200点余りの浮世絵や日本画などを所蔵しています。

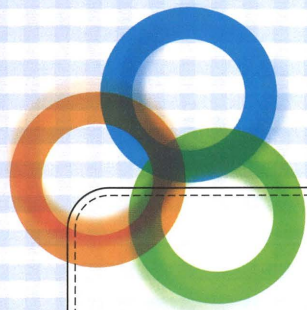
4 水田三喜男記念館
(2017年新設)

国際教育や地域連携の拠点として、ゲストエリア、レセプションや企画展示など多様な活動を行うための多目的ラウンジスペースがあります。



5 水田清子記念ローズガーデン

水田清子記念ローズガーデンは、城西短期大学創立者水田清子先生の功績を顕彰するとともに、城西短期大学創立30周年および城西大学薬学部創設40周年を記念して2013年10月に建設されました。四季折々の花が楽しめます。



[キャンパスライフ] CAMPUS LIFE

1限目の授業は
朝の9:30
スタートです!



Campus Calendar キャンパスカレンダー

4

Apr.

- 入学式
- 薬学部フレッシュマンキャンプ
- 健康診断
- 履修相談・申請
- 創立記念日(4/20)

5

May.

- 白衣式

6

Jun.

- 体育祭

7

Jul.

- 前期末試験

8

Aug.

- 夏期休業

9

Sep.

- 後期授業開始

10

Oct.

Welcome!



11

Nov.

- 高麗祭(学園祭)

12

Dec.

- 薬学共用試験(CBT)
- 冬期休業

1

Jan.

- 薬学共用試験(OSCE)
- 後期末試験

2

Feb.

- 薬剤師国家試験

3

Mar.

- 管理栄養士国家試験



We are waiting
for you!





Enjoy JOSAI LIFE!

人間的にも大きく成長できる大学時代。
イベント参加の機会が
たくさんある城西大学で、
かけがえのない人生の宝物と
出会ってください。



Activities

クラブ・サークル紹介

クラブやサークルなど、課外活動も大学生活の
魅力のひとつ。その一部をご紹介します！

薬学部・他学部の学生が多数在籍！

- ◆吹奏楽部
- ◆ロードサイクリストクラブ
- ◆高麗祭実行委員会(学園祭の実行委員会)
- ◆Blue Cats(チアリーダー部)
- ◆女子駅伝部

医療栄養学科ならではのサークル！

- ◆DHA(食品や栄養の情報交換や情報の発信)

薬学部だけのアットホームなサークル！

- ◆M's act(テニスサークル)
- ◆薬学ユースホスティング同好会(旅行)
- ◆キャロット(バドミントンサークル)
- ◆薬学バスケットボール同好会
- ◆BeI's(医療系の他大学との交流サークル)
- ◆薬学スキー同好会
- ◆マーブル(女子学生キャリア支援サークル)
- ◆あんず組(ダンスサークル)

JOIN
US!



薬学科

School of Pharmaceutical Sciences

[6年制]

人々の健康増進を支援し、
生活に身近な薬剤師に

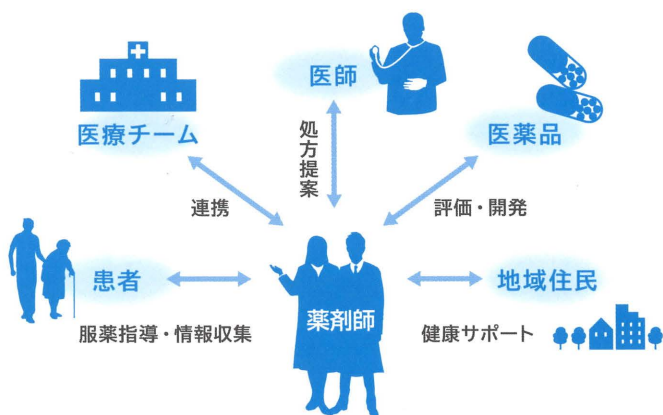


2年
平川 奈美さん
(埼玉県立浦和北高校)

学科紹介

めざすのは
健康と薬の
コーディネーターです

「生活する人」の視点を忘れずに、社会に、地域に、医療現場に貢献できる薬剤師を育成します。そのため、病気のメカニズムやその治療法と薬に関する化学的側面をバランス良く学んでいきます。さらに、広い視野を持った薬剤師になるために、健康や医療に関わりのある栄養や食品についての科目も充実。服薬指導・情報収集に欠かせないコミュニケーション能力を養う授業を展開しています。



臨床に羽ばたくためにしっかりと基礎固め

体の仕組みや病気の成り立ちを知り、薬を有効・適正に使用できる薬剤師になるために、化学・生物・物理などの基礎科目を低学年からバランスよく実施しています。基礎科目から薬学的センスをしっかりと学ぶカリキュラムです。

食と栄養に強い薬剤師へ

栄養学や食品機能学も学べます。薬と食事は切っても切れない関係。薬剤師が広く地域のヘルスケアのトータルコーディネーターとして期待されていることを考えると、薬に加えて食と栄養に強い薬剤師のニーズはますます高まってきます。

薬剤師国家試験に対してきめ細かな対策支援

薬剤師国家試験に対応できる能力を育成するための科目が低学年から配置されています。また高学年での臨床実習(薬局・病院実習)、卒業研究を通じて、「患者中心の医療」に対応できる「かかりつけ薬剤師」の育成をめざしています。

早期研究室配属

詳しくは → p.01

成績優秀者は低学年(2年生)から研究室配属が認められます。

地域、社会、医療現場に貢献できる薬剤師へ

フィジカルアセスメントをいち早く教育に取り入れ、患者さんに寄り添う薬剤師の育成をめざします。また専門を超えた領域の人々と交流できる仕組みが整っており、医薬分業と医療の高度化に対応できる、質の高い薬剤師の育成をめざしています。

取得できる資格

薬剤師国家試験受験資格*1
理科教諭*2

※1 薬剤師資格を取得すれば、医薬部外品、化粧品または医療用具の製造(輸入販売)所の責任技術者、毒物劇物取扱責任者、薬事監視員、麻薬管理者、食品衛生管理者、食品衛生監視員、環境衛生指導員、検疫委員、船舶に乗り込む衛生管理者、外国製造医薬品等の国内管理者などの業務を行うことができます。

※2 教職課程の授業単位を修得することで、卒業時に教育職員免許状を取得できます。・中学校教諭一種免許状(理科)・高等学校教諭一種免許状(理科)

卒業生の進路 → p.27



1年 渡辺 司樹 さん
(長野県・東京都市大学塩尻高校)

総合大学のメリットを活かし 多様な視点や伝える力を養っています

両親がともに薬剤師で、病気の人や怪我をしている人を助ける姿にやりがいを感じ、薬剤師の道に進みました。城西大学を選んだのは、総合大学であり、いろいろな学部の人と交流することで、多様な視点やコミュニケーション力が養われると期待したからです。授業でも、グループワークや発表の機会が多く、説得力のある伝え方を意識して話すようになりました。「薬学実習」ではペアを交代しながら、さまざまな実験を行うため、チームワークや協調性も身に付けることができます。早期体験の際には、薬局薬剤師の方から在宅や地域医療の話をお聴くことで、将来をイメージすることができました。めざしているのは患者さんの心を軽くする言葉かけができ、悩みを一緒に解決できる薬剤師です。幅広い世代の患者さんと接するために、ボランティアなどの場に参加して経験を積み、専門知識だけでなく、社会への関心や常識を身に付けたいと思っています。

4年 小嶋 桃子 さん
(東京都立昭和高校)

蓄えた知識を確かな理解に高め 5年次の実習に臨みたいと思います

チーム医療に貢献できる薬剤師になりたいと思い、栄養などの科目も学べる城西大学ならば、薬学だけでなく総合的な知識が得られると思って入学しました。薬は種類が多く、年齢や栄養状態などによっても選択肢が変わります。正解が一つではないからこそ、より深い知識が求められますが、その責任の重さは、同時に薬剤師のやりがいでもあると思っています。印象的だったのは「人間を好きになれ」という先生の言葉でした。患者さん一人ひとりに関心を持ち、よく知ろうとすることが大切だと受け止めています。私の所属する生理学研究室では、生活習慣病の予防・治療に有効な食品成分のメカニズムを調べる予定です。いまは、その前段階として毎週月曜のゼミに参加し、テーマを絞る準備をしています。5年次からの実習では病院や薬局で患者さんに直接服薬指導をする機会もあります。丸暗記の知識でなく、実践で使えるように理解を深めて、実習に臨みたいと思っています。

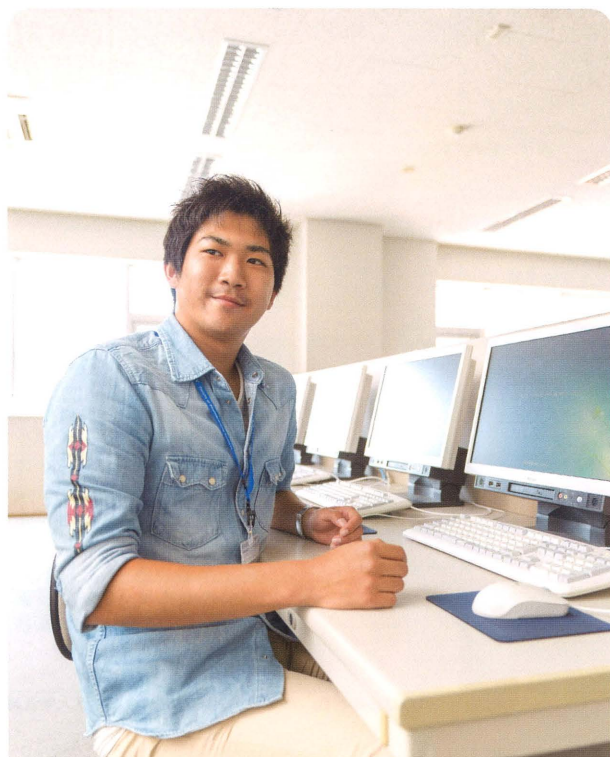


5年 萩原 裕規 さん
(群馬県立渋川高校)

栄養治療なども含めた広い視野を養い 患者さん第一の医療をめざします

薬剤師をめざす仲間や他学部の学生とも交流し、刺激しあいながら学べる環境が城西大学の魅力です。私は病院薬剤師に関心があり、4年次には患者さんの苦痛を緩和する「緩和医療学」を履修しました。授業はディスカッションが中心で、なかでも最後に行われたIPW※演習では、専門分野が異なる他大学の学生と、ケアプランを考えるを通して、患者さんを支える視点の多様さを学びました。また、病院実習では机の上では学べない患者さんの思いや、現場の生の声を聞く機会を得て、心に寄り添うコミュニケーションの大切さを感じました。薬物治療の専門職として、患者さん一人ひとりを第一に考えた対応をするためには、もっと広い視野で物事を捉える必要があります。患者さんの心身の負担を少しでも減らすため、栄養治療なども含めた幅広い手段を持てるように、さらに知識を広げていきたいと思います。

※IPW (Interprofessional Work) : 埼玉県立大学、埼玉医科大学、日本工業大学の学生と合同で専門職連携を実践的に学ぶ演習を行う



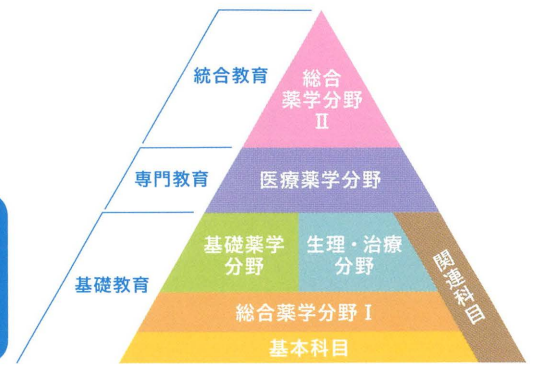
薬学科 科目紹介

基礎と臨床のバランスのとれた 幅広い進路に対応する カリキュラム

目標とする
薬剤師

- * 医療人としての強い自覚と行動力を有する薬剤師
- * 指導的立場に立つことができる薬剤師
- * 在宅医療・地域医療に貢献できる薬剤師
- * 栄養学・食品機能学の素養を有する薬剤師
- * 関連する広範な分野で活躍できる薬剤師
- * グローバルな視点から医療に貢献できる薬剤師

教育の流れ



薬学科 カリキュラム一覧

	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次		
基本科目	<ul style="list-style-type: none"> フレッシュマンセミナー(薬学)A フレッシュマンセミナー(薬学)B TOEIC®イングリッシュ I A TOEIC®イングリッシュ I B TOEIC®イングリッシュ I C TOEIC®イングリッシュ I D 							
総合薬学分野 I	<ul style="list-style-type: none"> 薬学概論 生物学入門 基礎化学 基礎物理学 薬学数学 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア体験 総合生物 薬学総合演習 A 	<ul style="list-style-type: none"> 看護/介護/社会福祉演習 薬学総合演習 B 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション体験演習 				
基礎薬学分野	<ul style="list-style-type: none"> 化学 A 化学 A 演習 生物学 A 生物学 B 細胞生理学 化学 B 化学 B 演習 物理化学 A 微生物学 基礎有機化学演習 生化学 A 生化学 B 薬学実習 A (コンピュータ活用を含む) 薬学実習 B 	<ul style="list-style-type: none"> 物理化学 B 有機化学 A 有機化学 B 分析化学 A 分析化学 B 病原微生物学 免疫学 ← PICK UP! 生薬学 薬学実習 D 	<ul style="list-style-type: none"> 公衆衛生学 A (含放射化学) 有機化学 C 生化学 C 医薬品化学演習 生物有機化学演習 生物統計学演習 有機化学演習 		<p>薬学共用試験 (CBT, OSCE)* 合格への学習支援</p> <p>* CBT: computer-based testing (知識および問題解決能力を評価する客観試験) OSCE: objective structured clinical examination (態度・技能を評価する客観的臨床能力試験)</p>			
生理・治療分野	<ul style="list-style-type: none"> 解剖学 生理学 A 医療における栄養 	<ul style="list-style-type: none"> 生理学 B 基礎薬理学 薬理学 A 基礎栄養学 病態学 ← PICK UP! 解剖学演習 薬学実習 C (コンピュータ活用を含む) 化粧品・医薬部外品学 A 	<ul style="list-style-type: none"> 薬物治療学 A 薬物治療学 B 薬理学 B 異物代謝学 薬理学 C 病態学演習 A 病態学演習 B 薬学実習 E 栄養学 化粧品・医薬部外品学 B 食品機能学 A 食品機能学 B 	<ul style="list-style-type: none"> 薬物治療学 C 医療栄養学 	<p>定量的構造活性相関 医薬品の製造プロセス 物理化学演習 放射化学実習</p>			
医療薬学分野		<ul style="list-style-type: none"> 物理薬剤学 A 物理薬剤学 B 	<ul style="list-style-type: none"> 調剤処方学 生物薬剤学 薬物動態学 漢方薬 薬学実習 F ← PICK UP! 臨床心理学 天然物化学 		<p>病理学 ハーブ論 臨床検査学 臨床分析学 化粧品・医薬部外品学演習</p>			
総合薬学分野 II		<ul style="list-style-type: none"> 薬学英語入門 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティファーマシー論 薬剤師関係法制度概論 実用薬学英語 	<ul style="list-style-type: none"> 薬物治療学 C 医療栄養学 コミュニティファーマシーインターンシップ 	<p>薬理学 ハーブ論 臨床検査学 臨床分析学 化粧品・医薬部外品学演習</p>	<ul style="list-style-type: none"> 薬学実習 B 薬学実習 C 薬学実習 D 薬学実習 E 薬学実習 F 薬学実習 G 薬学実習 H 薬学実習 I 薬学実習 J 薬学実習 K 薬学実習 L 薬学実習 M 薬学実習 N 薬学実習 O 薬学実習 P 薬学実習 Q 薬学実習 R 薬学実習 S 薬学実習 T 薬学実習 U 薬学実習 V 薬学実習 W 薬学実習 X 薬学実習 Y 薬学実習 Z 	<ul style="list-style-type: none"> 薬学実習 A 薬学実習 B 薬学実習 C 薬学実習 D 薬学実習 E 薬学実習 F 薬学実習 G 薬学実習 H 薬学実習 I 薬学実習 J 薬学実習 K 薬学実習 L 薬学実習 M 薬学実習 N 薬学実習 O 薬学実習 P 薬学実習 Q 薬学実習 R 薬学実習 S 薬学実習 T 薬学実習 U 薬学実習 V 薬学実習 W 薬学実習 X 薬学実習 Y 薬学実習 Z 	
関連科目	<ul style="list-style-type: none"> 国際グローバル研修 など 	<ul style="list-style-type: none"> 数理解析 A・B など 					<ul style="list-style-type: none"> 卒業研究 新薬開発論 公衆衛生学 C IT・グローバルイノベーション論 治験・統計学 	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品開発・治験論 社会保険制度・コミュニティファーマシー論 薬学総合演習 D コミュニケーション・プレゼンテーション
	薬学韓国語 薬学中国語 海外薬学英語研修 I			海外薬学英語研修 II 海外薬学英語研修 III				
	TOEIC®イングリッシュ II A・B TOEIC®イングリッシュ III A・B							

*○は必修科目 ※カリキュラムは2017年度入学者用

薬剤師国家試験・薬学共用試験に関して

一人で勉強するというよりも、研究室のみんなとグループ学習をします。自分の得意なところは教え、苦手なところはみんなで学ぶ、そのような環境がレベルアップ(学力向上)につながります。国家試験もみんなで協力して「全員合格」をめざします。

学外実習について

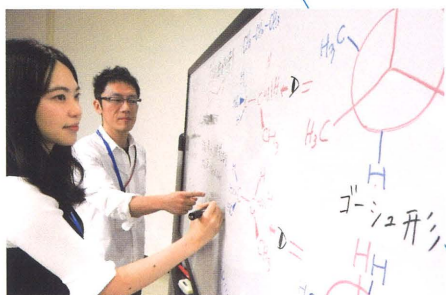
病院・薬局で2カ月半ずつ実習を行います。患者さんに薬剤師と同じように接することができる初めての体験です。それまで学んできた知識を確認しながら、実際に調剤や、患者さんへの薬の説明を行います。現場で働いている薬剤師さんやさまざまな方と接することで日々たくさんのお話を学べます。

卒業研究を含めたアドバンスト教育について

4年次より、病院・薬局実習のほかに卒業研究を行います。研究分野ごとに配属を行っているため、自分の興味のある研究を行うことができ、実験の進捗状況を研究室内で討論することでコミュニケーション・プレゼンテーション能力の向上にもなります。卒業研究を行うのと並行して大学院博士課程の授業も受けられるので、高度な知識と実践力が身に付きます。
(大学院に進学した場合には、取得した単位は、大学院の単位として認定されます)



PICK UP 授業



PICK UP! 基礎薬学分野
1年次必修科目

基礎有機化学演習

多くの薬は有機化合物であり、私たちの体も有機化合物の集合体です。薬が効果を示すためには、薬の“形と反応”が重要であることから、薬の基本となる有機化合物の“形・構造”と“化学反応の基礎”について学びます。



PICK UP! 基礎薬学分野
2年次必修科目 免疫学

私たちの体を病原体から守っている免疫系の仕組み、また、免疫系が関わる代表的な疾患について学びます。さらに、抗体医薬品、ワクチン、抗体を利用した検査法に関する基本的な知識も身に付けます。



PICK UP! 生理・治療分野
2年次必修科目

病態学

薬物治療に貢献するために、高血圧や動脈硬化など、実際の医療現場でしばしば遭遇する主要な疾患の定義や症候、病態生理について学び、それらの治療に用いられる代表的な医薬品に関する基本的知識を修得します。

どうしたら効果的な薬が開発できる?

外部から侵入した異物に体はどう反応する?

主な疾患に対してどう治療すればいい?

注射剤などを無菌的に調剤するには?

遺伝子をどうやって取り扱う?

治療における薬剤師の関わり方は?



[施設] 無菌操作室

薬学総合実習・演習では、注射剤などを無菌的に調剤する方法も学びます。薬剤師の注射剤業務への積極的な関わりが期待されており、それに関する学習は必須です。無菌操作室の豊富な設備を用いて効果的な学習が行えます。



薬学総合実習・演習

基本的な調剤技術を学ぶため、実習用処方箋に従った調剤にチャレンジします。薬物治療、処方解析、服薬指導、調剤監査など、薬局業務に関わる基礎事項を学びながら、病気とその治療に対して薬剤師がどう関わっていくかを考えます。



PICK UP! 医療薬学分野
3年次必修科目 薬学実習F

現代の医療や医薬品の開発・生産には、遺伝子を取り扱う技術が不可欠なものになっています。実習ではDNAの抽出から増幅、遺伝子組み換えの基礎まで多様な項目を通して遺伝子の取り扱い方を体験します。あわせて、遺伝情報を個人情報の一つと捉え、医療人として遺伝情報を取り扱う責任と重要性を学びます。

薬科学科

Department of Pharmaceutical and Health Sciences

[4年制]

世界に羽ばたく
医薬品・化粧品・食品の専門家に

学科紹介

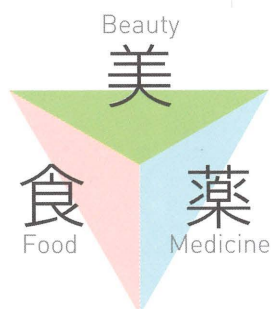
めざすのは
医薬品・化粧品・食品の
プロデューサーです

「well-being (より良く生きる)」をポリシーに、食べる人・使う人・服用する人の視点に立って、医薬品・化粧品・食品をプロデュースできる人材を育成します。そのため、3つの分野を相互横断しながらトータルで学び、研究開発はもちろん、製造や販売まで携わることができる、充実した選択科目を設置しています。また、「生活する人」に寄り添った情報を発信するためのカリキュラムは、城西大学ならではの強みです。



薬科学
研究者・
技術者

評価・開発



取得できる資格

臨床検査技師 (国家試験受験資格)*1
放射線取扱主任者
危険物取扱者
理科教諭*2

ビューティケアアドバイザー
ヘルスケアアドバイザー
登録販売者
医薬情報担当者 (MR)
健康食品管理士

※1 厚生労働大臣の指定を受けた科目を修得することで、臨床検査技師国家試験の受験資格を得ることができます。

※2 教職課程の授業単位を修得することで、卒業時に教育職員免許状を取得できます。

・中学校教諭一種免許状 (理科) ・高等学校教諭一種免許状 (理科)

卒業生の進路 → p.27

体と化学物質の関係を見極められる薬科学研究者・技術者へ

医薬品だけでなく、機能性食品、化粧品、家庭用化学製品なども、化学物質でできています。人の体と化学物質の関係について考え、医薬品・化粧品・食品の研究開発ができる薬科学研究者・技術者を育成します。

化粧品の開発・製造・販売に関わる専門家へ

皮膚生理に働きかけて健康に保つことを目的とした「機能性化粧品」が話題になっています。そうした強い生理効果を持った化粧品の安全性をチェックしたり、開発・製造・販売に関わることのできる専門家を育成します。

臨床検査の知識を持った薬科学研究者・技術者へ

薬や病気に強い臨床検査技師国家資格を持つ研究者・技術者の育成をめざします。

早期研究室配属

詳しくは → p.01

成績優秀者は低学年 (2年生) から研究室配属が認められます。

学部を横断したカリキュラム (副専攻)

研究・開発・製造・販売に関わる専門家には幅広い知識と視野が求められています。城西大学では学部・学科の枠を超えて学ぶ「副専攻」制度があり、総合大学であるからこそできる強みです。経済学・経営学・理学など各学部の講義を受講することが可能です。この制度は薬学部では薬科学科の学生だけが利用できます。



1年 須戸 勇希 さん

(埼玉県・本庄第一高校)

学ぶ努力に応える環境に恵まれて ますます意欲がわいています

将来、化粧品や医薬品の開発に携わりたいと思い、薬科学科に入学しました。城西大学は、担任制のおかげで、学習方法や履修の仕方などの疑問に関しても、親身にアドバイスをいただけるので安心して学ぶことができます。また、成績次第で2年次から研究室に所属でき、3年次には大学院を受験する資格が得られる飛び級制度など、努力するほど多くを学べる環境も魅力です。周囲には大学院をめざす仲間も多く、放課後は、よくJUカフェに集まって勉強しています。友人と話し合いながら勉強するのは楽しく、また、刺激にもなります。「生化学」という授業では、細胞を構成する分子の構造や皮膚生理など、研究してみたい内容に触れることができ、さらに学ぶ意欲が高まりました。充実した大学生活を送るには、目標に向かって努力を惜しまないことが大事だと思っていますが、それに応えてくれる大学であると実感しています。

3年 栗原 唯 さん

(栃木県立真岡高校)

幅広い知識を身に付け、臨床検査領域で 活躍できる技術者をめざしています

入学後の早い時期から研究室を見学させていただき、先生や先輩方が進路の相談に気軽に応えてくださったおかげで、将来の目標が明確になりました。現在は臨床検査領域で活躍できる技術者をめざしています。学ぶべきことは多く、簡単ではありませんが、先生や先輩の支えに励まされています。総合大学の利点を活かした文理学部の学生とのグループワークでは、地域活性化につながる商品企画に挑戦しました。薬学の知識とマーケティングの視点から議論を重ね、ハーブを使ったクッキーを企画したことは、薬学だけでなくものの見方を得る良い機会になりました。今後は、「病理組織細胞学」や「薬物動態学」などの授業で得た知識を基礎に、研究室でより専門的な研究に取り組み、また、ボランティアなどにも積極的に参加することで、技術者として必要な知識とコミュニケーション力を磨きたいと思っています。



4年 齋藤 美幸 さん

(群馬県立太田女子高校)

交換留学や早期から研究に携わる経験を積み 打開策を考える力を鍛えられました

留学プログラムが充実していることは城西大学の大きな魅力です。私も、大学の制度を利用して、何度か留学を経験しました。交換留学で訪れたタイでは、薬局や化粧品会社を訪問したり、現地の文化や薬学事情を学んだり、貴重な体験ができました。2年次からは早期配属制度によって研究室に所属し、医薬品や化粧品の開発に実績豊富な先生方の指導を受けています。現在は薬物をどう効率良く皮膚の中に届けるかの研究をしています。実験では、思い通りの結果が得られないことも多いのですが、仲間と助け合って、打開策を考え、乗り越える力が培われました。また、研究室では企業との共同研究も盛んなため、社会人の方と接する機会が多く、化粧品や医薬品の研究開発にますます興味があります。卒業後は大学院に進学し、研究開発職に求められる技術と応用力を身に付けたいと思っています。



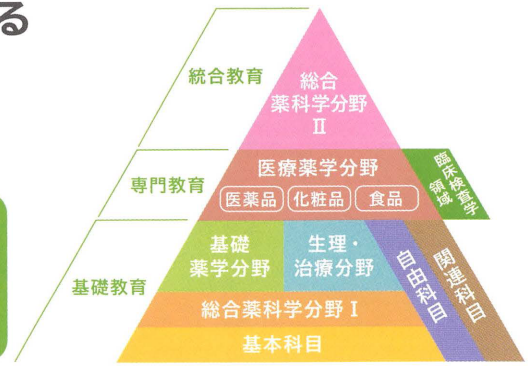
薬科学科 科目紹介

医薬品・化粧品・食品について 幅広い知識を総合的に学べる カリキュラム

- * 日本の医薬品・化粧品・食品の高い技術を世界に発信できる技術者
- * 医薬品・化粧品・食品の安全性に関わる技術者
- * 医療用食品の設計・開発に関わることできる技術者
- * 化粧品の開発に関わることできる技術者
- * 医薬品の開発に関わることできる技術者
- * 薬剤師・管理栄養士と連携できる技術者
- * 臨床検査分野でも活躍できる技術者

目標とする
技術者

教育の流れ



薬科学科 カリキュラム一覧

	1年次	2年次	3年次	4年次
基本科目	<ul style="list-style-type: none"> フレッシュマンセミナー(薬科学)A フレッシュマンセミナー(薬科学)B TOEIC®イングリッシュ I A TOEIC®イングリッシュ I B TOEIC®イングリッシュ I C TOEIC®イングリッシュ I D 	<ul style="list-style-type: none"> 薬科学総合演習 A 総合生物 薬科学演習 A 臨床検査総合演習 A ボランティア体験 	<ul style="list-style-type: none"> 薬科学演習 B 薬科学総合演習 B 臨床検査総合演習 B 看護/介護/社会福祉演習 	<ul style="list-style-type: none"> 臨床検査技師国家試験合格への学習支援 ※ 臨床検査学領域の科目を修得することで、卒業後に受験資格を得ることができます。
総合薬科学分野 I	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品・食品・化粧品概論 薬学数学演習 基礎生物学 基礎物理学 基礎化学 	<ul style="list-style-type: none"> 有機化学 A 有機化学 B 分析化学 A 分析化学 B 免疫学 生薬学 生物統計学演習 ← PICK UP! 薬科学実験 D 	<ul style="list-style-type: none"> 公衆衛生学 A (含放射化学) 有機化学 C 医薬品化学演習 生物有機化学演習 有機化学演習 放射化学実習 	<ul style="list-style-type: none"> 物理化学演習
基礎薬学分野	<ul style="list-style-type: none"> 化学 A 化学 B 生物学 A 生物学 B 細胞生理学 物理化学 A 微生物学 生化学 A 生化学 B 化学 A 演習 化学 B 演習 基礎有機化学演習 薬科学実験 A (コンピュータ活用を含む) 薬科学実験 B 	<ul style="list-style-type: none"> 生化学 C 物理化学 B 病原微生物学 	<ul style="list-style-type: none"> 薬理学 B 病態学演習 A 薬科学実験 E 臨床薬理学 A 臨床薬理学 B 異物代謝学 薬理学 C 機能性食品科学 B ← PICK UP! 臨床分析学 臨床生理学 B 診断放射化学 病理組織細胞学 医療安全管理学 中毒学 病理学 病態学演習 B 	<ul style="list-style-type: none"> 臨床薬理学 C ハーブ論 臨床栄養学 臨床検査学 臨床栄養学演習 化粧品・化粧品学演習 薬膳・機能性食品科学実習 臨床化学実習
生理・治療分野	<ul style="list-style-type: none"> 解剖学 生理学 A 	<ul style="list-style-type: none"> 生理学 B 基礎薬理学 薬理学 A 基礎栄養学 化粧品・化粧品学 A ← PICK UP! 解剖学演習 病態学 薬科学実験 C (コンピュータ活用を含む) 機能性食品科学 A ← PICK UP! 栄養生理学 臨床化学 化粧品・化粧品学 B ← PICK UP! 臨床生理学 A 	<ul style="list-style-type: none"> 生物薬剤学 薬科学実験 F 調剤処方学 薬物動態学 臨床心理学 漢方薬 天然物化学 企業インターンシップ 	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品情報学 製剤材料学 食品医薬品相互作用論 製剤管理学 薬毒物分析 (演習を含む) 薬物治療演習 緩和医療学 コミュニケーション体験演習
医療薬学分野		<ul style="list-style-type: none"> 物理薬剤学 A 物理薬剤学 B 		<ul style="list-style-type: none"> 卒業実験 薬事法制度概論 公衆衛生学 B 公衆衛生学 C 社会と薬学 IT・グローバルイノベーション論 医薬品・食品・化粧品マーケティング論 治験・統計学 新薬開発論 臨床検査総合演習 C
総合薬科学分野 II		<ul style="list-style-type: none"> 薬科学英語 A 薬科学英語 B 	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品開発・治験論 薬事・食品衛生関連法規 コミュニティファーマシー論 実用薬科学英語 	<ul style="list-style-type: none"> PICK UP!
臨床検査			<ul style="list-style-type: none"> 臨床検査総論 A 医用工学概論 医用工学概論実習 	<ul style="list-style-type: none"> 臨床検査総論 B 臨床検査総論 C 臨床検査臨地実習
自由科目			<ul style="list-style-type: none"> 医薬品情報・マネジメント概論 A 医薬品情報・マネジメント概論 B 	
関連科目	<ul style="list-style-type: none"> 心理学 I 国際グローバル研修 など 	<ul style="list-style-type: none"> 数理解析 A・B など 		
	<ul style="list-style-type: none"> TOEIC®イングリッシュ II A・B TOEIC®イングリッシュ III A・B 			

※○は必修科目 ※カリキュラムは2017年度入学者用

大学での学習方法を懇切丁寧に!

フレッシュマンセミナーでは図書館の使い方、コンピュータの使い方といった「大学での学習方法」を身に付けます。また「薬学を学ぶことで将来どのような人材になりたいか」「そのために大学4年間ですべきことはどのようなことか」といったディスカッションを行い、学生生活のモチベーションを高めます。

最先端の音が聞ける!

社会の一線で化粧品の商品開発にあたっている研究者が講師として授業を行う機会もあります。研究・開発の最前線で、どんな問題意識を持ち、どんなことにチャレンジしているか、最先端の技術解説を生で聞けるチャンスです。

将来への可能性を伸ばす柔軟な制度が整っている!

学生の可能性を伸ばし、幅広い視野を持つことができるように、在学中の留学支援(セメスター留学)や、学部・学科の枠を超えて学ぶことができる「副専攻プログラム」など、柔軟な学びの制度を整えています。また、意欲的で優秀な学生に対し、特例として3年生終了後に大学院に進学できる、「飛び級制度」も用意しています。

飛び級制度 → p.01
副専攻プログラム → p.15



PICK UP 授業



PICK UP! 基本科目
1年次必修科目

フレッシュマンセミナー(薬科学)

今、大学で勉強していることは、実際の現場でどう活かされているのだろうか? 製薬・化粧品・食品メーカーの工場や施設の見学、学科内の各講座での研究体験を通して、製品の研究・開発・生産の魅力と重要性を体得します。



PICK UP! 基礎薬学分野
2年次必修科目

生物統計学演習

医薬品の開発、薬剤疫学を学びます。たとえば、研究の方法論や得られたデータの解析方法、その評価に必要な統計学を修得します。



PICK UP! 生理・治療分野
2年次必修・選択科目

化粧品・香粧品学A・B

その安全性に気を配ることはもちろん、それぞれの使用者に合った使い方まで、化粧品を学ぶことは幅広いものです。この授業では、健康な肌・健康でない肌の違い、化学品としての化粧品の功罪、最適な使用法まで、「化粧品とは何か」の基礎を学びます。

大学で学んだことは社会でどう活かされる?

研究・開発に必要なデータ解析とは?

化粧品を研究するのに必要な実験とは?



日本初、本学科独自の制度とは?

食品・化粧品・医薬品など製品化のためのプロセスとは?

食品と薬の間には何がある?



PICK UP! 生理・治療分野
2年次必修、3年次選択科目

機能性食品科学A・B

食品には、栄養を補給する、おいしさを堪能させる、生活習慣病などの病気と関わるなど、さまざまな機能があります。この授業では、食品が体に及ぼす影響を考え、食品と薬品の中間に位置する「機能性食品」についても学びます。

[制度] セメスター留学

セメスター留学とは、本学科在籍中に1学期間(1セメスター)を海外姉妹校(マレーシアのマネジメント&サイエンス大学)で過ごし、全て英語で講義や試験を受けて単位を修得するプログラムです。薬学領域で用いられる専門用語を学ぶため、将来研究・開発職をめざす方や、海外での活躍を希望する方に対してこの経験は活かされると考えます。また、本プログラムを通じて多種多様な歴史・文化・思想を尊重することのできる真の国際人の育成もめざしています。

薬科学科から製品化した化粧品も!



PICK UP! 総合薬科学分野II
4年次選択科目

医薬品・食品・化粧品マーケティング論

医薬品、機能性食品、化粧品に関し、アイデア・製品・サービスのコンセプト、価格また流通を計画・実行するプロセスについて学びます。

管理栄養士
国家試験合格率

平均 **95%**
(卒業生10年間の合格率)

医療栄養学科

Department of Clinical Dietetics and Human Nutrition

[4年制]

未来の健康を支える
薬学の知識・技能を持った
管理栄養士に

2年
尾畠 詩織さん
(山梨県・日本大学明誠高校)



学科紹介

めざすのは
食・栄養をマネジメントする
管理栄養士です

本学科は、家政系や農学系の栄養学科とは違い、バイオサイエンス(生命科学)を基盤とした医療系の学科です。一人ひとりの遺伝子の違いや体質に気を配りながら、食事設計をする「テーラーメイドの栄養管理・栄養治療」に対応できる人材を育成します。そのため、食だけでなく、医療や薬学についても学びます。さらに、栄養指導・情報収集に欠かせないコミュニケーション能力を養うための授業が充実しています。



一人ひとりに最適な栄養治療ができる管理栄養士へ

病棟の現場に出て、入院患者の栄養状態を改善することで治療効果を上げるなど、医療チームの一員としての管理栄養士が求められています。「バイオサイエンスを基盤に、人間の健康を意識した栄養を理解する」「医療栄養学」を修得します。

薬学部内にある医療栄養学科ならではのカリキュラム

薬のこと、医療のことがきちんと理解でき、医薬品と食品の相互関係について学べるのは、薬学部内にある管理栄養士養成課程ならではの特色です。栄養学とともに薬学の知識・技能を持った管理栄養士や機能性食品を開発・評価・提案できる管理栄養士の育成をめざしています。

入学者の約2割が男子学生

男子学生の割合が比較的多いのが医療栄養学科の特徴です。女子学生だけでなく男子学生も安心して学べる環境が整っています。

早期研究室配属

詳しくは → p.01

成績優秀者は低学年(2年生)から研究室配属が認められます。

高い国家試験の合格率

第30回管理栄養士国家試験(2016年3月実施)の医療栄養学科の合格率は、86.1%という成績をあげています。過去卒業生10年間の合格率の平均は95.0%となっています。

取得できる資格

管理栄養士(国家試験受験資格) / 栄養士
食品衛生管理者(任用資格)
食品衛生監視員(任用資格)
栄養教諭

※本学医療栄養学科は厚生労働省から指定・認可を受けた栄養士養成施設ならびに管理栄養士養成施設です。卒業することにより、都道府県知事から「栄養士」免許が交付されます。また、所定の単位取得により管理栄養士国家試験受験資格、栄養教諭免許一種が取得できます。

卒業生の進路 → p.27



1年 辻 瑞穂 さん
(東京都・東京成徳大学高校)

学科の仲間やサークル活動の友人と 充実した大学生活を送っています

父が糖尿病になったことがきっかけで食事療法や病院食に興味を持つようになり、栄養だけでなく薬や人体の構造なども併せて学べる城西大学を選びました。「医療栄養学概論」という授業では、管理栄養士の役割の大切さを学び、患者さんの健康回復に貢献したいという思いを強くしています。初めて学ぶことが多く大変ですが、自習するスペースもたくさんあり、静かに集中したいときは図書館、友人たちと一緒に勉強したいときはJUカフェというように使い分けしています。意欲ある仲間と学ぶ一方、サークル活動では他学部の人と交流を図り、メリハリのある大学生活を送っています。将来は、病院の管理栄養士を志望しています。患者さんの症状や治療方針に合わせた献立を考えるために、調理の技術や栄養に関する知識、患者さんと接する上で必要なコミュニケーション力を身に付け、将来に役立てたいと思っています。

3年 榎谷 友香 さん
(埼玉県・さいたま市立浦和南高校)

患者さんの健康に携わる管理栄養士の 責任の重さとやりがいを知りました

医療栄養学科では実験や実習を通して、責任感や周りへの気配りなども学べます。初めて大量調理を行った3年次の「給食経営管理実習」では、グループで話し合っただけでなく、献立を別のグループに指示して調理してもらうことが課題でした。管理栄養士として調理担当に指示を出す立場では、手順や火加減、タイミングなどを正確に伝える難しさを知り、また、指示を受けて調理する側を経験した際は、つくり終えた達成感を味わいました。「臨地実習」では患者さんの症状に合わせた調整やアレルギーへの配慮が厳密に行われている様子を見て、食で健康を支える責任の重さと、やりがいの大きさを感じました。卒業後は病院の管理栄養士として人々の健康に携わりたいと考えています。4年次にはさらに長期の病院実習があります。現場でしか学べないことをたくさん吸収したいと思っています。



4年 田口 雄也 さん
(埼玉県・花咲徳栄高校)

将来に向けて、研究テーマに取り組み 課題解決力を高めることが目標です

高校時代、調理師をめざして学ぶなかで、食は病気を予防する基盤だと知り、栄養学に関心を持ちました。「病態解析学」や「生化学」といった授業で、免疫やアレルギーに興味を持ち、早期配属制度を利用して2年次から生体防御学研究室に所属しアレルギーを抑える働きを研究しています。4年次の病院実習では栄養管理計画書を作成するために、問題の抽出の仕方やカルテの読み方を学びました。NST*ラウンドやカンファレンスにも参加する機会を得たことで、講義で学んだことを実践で確かめ、知識がしっかり身に付いたと思います。半面、勉強不足を感じる場面も多く、検査値だけに頼らず患者さんの思いを聞くこと、複数の病気がある場合は特に医師、看護師と連携して対応する必要があることもあらためて学ぶことができました。今後は大学院に進んで、さらに研究を深めるとともに、自分の将来も探っていこうと考えています。

*NST (Nutrition Support Team: 栄養サポートチーム)
医療のひとつである栄養管理を、症例や疾患に応じて他職種で実施するチーム



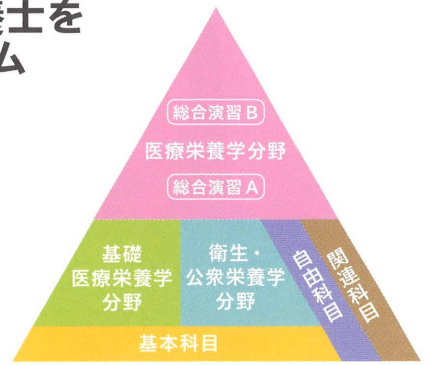
医療栄養学科 科目紹介

多くの疾患やクスリに対しての
深い知識を持った管理栄養士を
育成するためのカリキュラム

目標とする
管理栄養士

- * 医療人としての自覚と素養を持つ管理栄養士
- * テーラーメイドの栄養管理ができる管理栄養士
- * 薬物と食品の相互作用が理解できる管理栄養士
- * 疾患の成因、病態がわかる管理栄養士
- * 食品機能・栄養学を理解した管理栄養士
- * 地域医療と福祉に貢献できる管理栄養士

教育の流れ



医療栄養学科 カリキュラム一覧

	1年次	2年次	3年次	4年次
基本科目	<ul style="list-style-type: none"> フレッシュマンセミナー演習 TOEIC®イングリッシュI A TOEIC®イングリッシュI B TOEIC®イングリッシュI C TOEIC®イングリッシュI D 			
基礎医療栄養学分野	<ul style="list-style-type: none"> 生物学 生化学A 生化学実験 生物有機化学 医療栄養学概論 医療栄養学概論演習 食品化学 ← PICK UP! 基礎分析化学実験 食品化学実験 ← PICK UP! 調理加工学 調理学実習A 栄養情報科学実習 栄養教育論A 機能性食品論 	<ul style="list-style-type: none"> 細胞生理化学 食品材料学A 食品機能学実験 生化学B 基礎栄養学 食品材料学B 調理科学実験 ライフステージ栄養学 応用栄養学 調理学実習B ← PICK UP! 栄養教育論B 栄養教育論実習 給食経営管理論 給食経営管理演習 医療栄養学英語A ハーブ論 香粧品学 	<ul style="list-style-type: none"> 食品機能学 特殊環境栄養学 栄養学実験 栄養生理学実験 給食経営管理実習 メニュープランニング演習 医療栄養学英語B 医療経済学 医療経営学 栄養教諭概論A 栄養教諭概論B 	<p>管理栄養士国家試験 合格への学習支援</p> <p>グローバルゼイション論</p>
衛生・公衆栄養学分野	<ul style="list-style-type: none"> 微生物学 	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生学 食品衛生学実験 公衆衛生学 公衆栄養学A 公衆栄養学実習 	<ul style="list-style-type: none"> 公衆栄養学B 	<p>臨地実習B</p> <p>臨地実習C</p>
医療栄養学分野	<ul style="list-style-type: none"> 解剖生理学A 解剖生理学B 福祉論 	<ul style="list-style-type: none"> カウンセリング演習 看護学演習 病態解析学A 薬物療法学A ← PICK UP! 薬物療法学B 解剖生理学実験A 臨床栄養学A 総合演習A ← PICK UP! 医療心理学 スポーツ栄養学演習 	<ul style="list-style-type: none"> 解剖生理学実験B 臨床栄養学B 臨床栄養学演習A 臨床栄養学演習B 臨床栄養学実習A 臨床栄養学実習B ← PICK UP! 病態解析学B 医療制度概論 薬理学 栄養療法学 ← PICK UP! 病態解析学演習 運動生理学演習 薬物療法学C 診断放射化学 分子生物学 栄養免疫学 介護学演習 緩和医療学 分子栄養学 フードサービス論 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業研究 薬物食品作用学 総合演習B ← PICK UP! 毒性学 医薬品情報学 内分泌学
自由科目				<p>薬局実習 ● 臨地実習A</p>
関連科目	<p>心理学 I 国際グローバル研修 など</p>	<p>数理解析A・B など</p>	<p>医薬品情報・マネジメント概論A 医薬品情報・マネジメント概論B</p>	
	<p>TOEIC®イングリッシュII A・B TOEIC®イングリッシュIII A・B</p>			

※○は必修科目 ※カリキュラムは2017年度入学者用

最前線の“ナマ”の声が聞ける!

実際に、最前線の現場で活躍する卒業生たちが、授業にやってきて経験を語ってくれます。生の声が聞けるため、授業はとても興味深く、将来のことを考えるときも役に立ちます。管理栄養士の活躍の場は、いろいろなところに広がっていると実感できます。

相手のことを理解する カウンセリングマインドも 学べる!

食育に関心が高まり、大人数を前にした栄養指導も多くなってきています。栄養指導に大事なことは、相手のことを理解し、納得してもらうためのカウンセリングマインドと、プレゼンテーションスキル。本学科では、たとえば行政や企業が企画したレシピ集や料理コンテストを通して自分たちが作ったメニューを実際に患者さんたちに利用してもらうなど、実践を通して学ぶことができます。



調理実習だけでなくさまざまな実験も!

体がどのような状態にあるかわかった上での栄養指導ができるよう、食品に関わる実験だけでなく、生化学や解剖学などさまざまな実験を行います。体のこと、病気のこと、薬のこと、医療と食を並行して幅広い視野で勉強できるのが魅力です。



PICK UP 授業



PICK UP! 基礎医療栄養学分野
1年次必修科目

食品化学・食品化学実験

食品を「生きるために必要な材料の供給源」として考えると、人間栄養学における「価値」の体系が生まれます。この授業では、食品をより効果的に摂取するための調理法を理解するために、食品成分の化学的・物理的性質の基本的知識を学びます。

PICK UP!

基礎医療栄養学分野
2年次必修科目

調理学実習 B

1年生で学んだ基礎的な調理理論と技術を発展させ、素材・調理法・やわらかさに配慮したライフステージ別の食事(離乳食・介護食)や、細心の注意が必要な食物アレルギーへの対応食を学びます。また、給食施設の献立の仕組みを学び、自分でメニューを設計する基礎力を養います。



PICK UP!

医療栄養学分野
2年次必修科目

薬物療法学 A

疾病の薬物療法に用いられる医薬品を理解するために、医薬品と食品の相違点、薬の作用様式、剤形、投与経路、薬効をあらわすまでの生体内での運命と医薬品の開発、保管、取り扱いに関する法規などの基礎知識を身に付けます。

食品の
化学的・
物理的
性質とは?

本格料理に
チャレンジ!
調理学を
学ぼう

効果から
法規まで
薬全般の知識を
身に付ける!

医療チームの
一員としての
栄養治療
とは?

患者に
寄り添った
食事設計 &
栄養指導を
学ぼう

管理栄養士
国家試験対策も
万全!



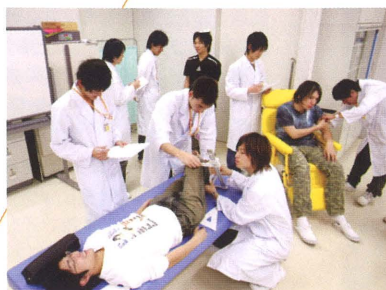
PICK UP!

医療栄養学分野
3年次必修科目

臨床栄養学実習 B

栄養療法学

さまざまな病気の症状に合った栄養管理を効果的に行うために、医療の中での栄養療法の位置づけ、栄養療法の種類と特徴、栄養療法を行う上での注意点、薬物療法と栄養療法の相互作用に関する基礎知識を学びます。



さまざまな疾患や手術などにより、特別な栄養管理が必要な方々に対して、医療チームの一員として、栄養ケア計画を立案して実施するために、傷病者の体の状態を栄養の面から評価する理論と技術を学びます。また、重症者への栄養補給も含めて、経腸栄養、経静脈栄養、病態別の食事療法を具体的な症例とともに学びます。

PICK UP!

医療栄養学分野
2、4年次必修科目

総合演習 A・B

2年生から国家試験の役に立つ授業・演習・確認試験を実施します。特に、卒業直前の半年間には特別授業をはじめ十分な対応をします。また、国家試験の模擬試験も6回以上実施しています。



教員が作成した
テキストを活用!
(書店でも販売中)

研究室レポート

LABORATORY REPORT

医療・健康への可能性を見つめて

薬学部は今に満足することなく、未来を見すえ、日々研究を重ねています。薬学部の3つの学科の、それぞれに特徴的な研究室をご紹介します。

薬学科

医薬品安全性学研究室

担当教員 金本 郁男 教授 / 井上 裕 准教授 / 村田 勇 助手



Laboratory of Drug Safety Management

予防から新たな治療法まで、安全な医療に 多方面からアプローチします

以前まで患者さんは、処方された薬を医師の指示通りに服薬すればよいとされてきました。しかし現在では、どんな成分の薬をなぜ飲むのか、さらには副作用についてまで、処方時に情報が開示され、患者さんがそれをよく理解した上で服薬できることが常識となっています。それだけに、さまざまな側面から安全性を高めた製剤が今まで以上に求められているのです。医薬品安全性学研究室では、こうした背景の中、製剤のみならず食生活からのアプローチ、医薬品の運用面からのアプローチなども視野に、実際の医療現場に活かすことのできる「医薬品の安全」についての幅広い研究を行っています。

その一例が「血糖コントロールに有効な食品の摂取方法に関する研究」です。この研究は、生活習慣病を誘発する偏った食習慣を見直すことで、血糖値を安定させたり、少ない薬で効果的な治療ができる食事の摂り方などを検討しています。また、身近な食品を使って、食べるタイミングや食品の組み合わせなどを検証し、安全で効果的な食事と服薬との相関関係を考察しています。

薬科学科

薬粧品動態制御学研究室

担当教員 杉林 堅次 教授 / 藤堂 浩明 准教授 / ウィーサム ラディカダハム 助手



Laboratory of Pharmaceutics and Cosmeceutics

皮膚科学を発展させ、従来にない発想で 製品開発に挑みます

これまで多くの大学が化学合成物質を用いて難病や生活習慣病の治療薬を研究していましたが、今世紀に入ってこれまでの研究方法を踏襲するだけでなく、新しい発想による創薬の開発が求められています。

薬粧品動態制御学研究室では、薬物を錠剤や注射剤のように投与しやすい形にする「製剤学」をベースに、化粧品の開発、アロマセラピーなどの従来の西洋薬にはない概念を用いた皮膚科学の研究など、さまざまな分野に発展させながら、創薬の新しい可能性を模索しています。

本研究室では、城西大学薬学部の理念である「一人ひとりのQOL (quality of life: 生活と人生の質) を高め、健康のより良い状態になるように支援する」という考えのもと、開発者がつくるべきは「化合物」ではなく人々が手にとりたくなる魅力的な「製品」であると考えています。そのために専門的な薬学知識とともに、コンセプト立案からパッケージデザインに至るまでに必要な企画力、マーケティング力、製造企業との折衝能力なども重視しています。そうした研究の成果の一つが、基礎化粧品セット「JU45アクアルチア」を大学発の「スキンケア効果

医療栄養学科

食毒性学研究室

担当教員 和田 政裕 教授 / 清水 純 准教授 / 榎本 光一 助手



Laboratory of Nutritional Toxicology

病気の治療を補助し、健康を増進する食品や 食事を探究しています

偏った内容の食事や、体のリズムに合っていない食事を摂取し続けていくうちに、動脈硬化や糖尿病、高脂血症、骨粗鬆症、がんなどの生活習慣病を発症することがあります。このように、食事によって引き起こされるヒトへのマイナス面の影響について着目し、研究するのが「食毒性学」です。食毒性学研究室では、ヒト側の背景（遺伝的要因）や、摂取する環境、食物、栄養素の問題（環境的要因）、そして食事を摂取するタイミングや、体へ影響が出るまでの時間（時間的要因）などを考慮し、多角的な視点から研究しています。本研究室では、同じ食品や栄養素であっても、摂取の方法や期間によって、体にはプラスやマイナスの影響を及ぼす場合があることに注目しています。例えば、糖분을過剰に摂取し続けると、この糖が体内のたんぱく質と結合して「糖化」物質が生じることがあります。この物質は老化を早め、肥満を招いて生活習慣病の引き金となります。その予防策として、「糖化」防止にはザクロジュースの摂取が有効であることを明らかにしました。また、ある種の野菜から得られる食物繊維が、肥満を抑制できる可能性を見いだしました。これらの成果を発展させ、例えば「食べながらやせる」といった、これまでの常識



さらに、医療の安全を考える上で重要な課題がヒューマンエラーの防止です。「薬の数を間違えた」「同じ薬でも規格が複数あることを知らなかった」など、薬学部の学生が病院実習で実際に経験したヒヤリ・ハットの事例を発生要因も含めて調査しています。調査データをもとに、効果的な防止策を実習の前に確認することで、そうした事例が大幅に減少しました。今後の薬剤師業務への活用が期待されている分野のひとつです。

このほか患者さんの経済的負担を抑えるといわれている「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」や、地震などの災害が引き起こす「クラッシュシンドローム（挫滅症候群）」についてなど、研究テーマは多岐にわたり、これまでの研究の経験や資産も活かしながら、次代に向けた「医薬品の安全」を模索しています。



に優れた化粧品』第1号として製品化したことです。またその後も血行改善や抗酸化作用などを有するハーブエキスを含んだ洗顔石鹸「JU50ハンガリアンコスメケーキ」、ローズの香りの「JUブルガリアンウォーター」や「ペタル ソバージュ ジョーサイ ローズクリーム」などの製品を本研究室から発表しています。このように「薬学的な視点から化粧品を開発する」という、従来の創薬研究の枠にとどまらない広がりのある新しい分野を開拓しているのです。

また、本研究室は留学生の受け入れにも積極的です。マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、中国などアジアからの留学生が20人以上在籍し、日本の学生とともに熱心に学んでいます。ムスリムの学生も多いため、アルコールや豚由来の原料を使用しないなど戒律にそって処理された、ハラール化粧品の開発も主導しました。こうした研究・開発は、化粧品生産額が全国1位*である埼玉県内の地域企業との共同で行っています。



*2012年・2013年「経済産業省生産動態統計年報化学工業統計編」より

を変えようとする疾病予防法の開発も視野に入れ、研究を進めています。また、食事内容やその食べ方によっては、飲んだ薬が同じでも、効き方が変わることがあります。このような薬と食品の相互作用の解析から、管理栄養士が服薬中の患者さんに対し、食事をどのようにコントロールするかなど、薬と食事との相関を考慮しつつ、より良い栄養指導ができるようにしたいと考えています。このように食毒性学は、医療栄養学科が薬学部の学科の一つであることがよくわかる、特徴的な学問と言えます。

本研究室では、分子生物学的解析などの実験室レベルの研究だけでなく、患者さんからの聞き取り、生活行動パターン記録などの調査データを検証し、結果を常に複数の視点から評価・発展させています。また、自分自身で見つけたテーマに食毒性学の考え方を応用し、新たな研究に挑戦する積極的な姿勢を大切にしています。



MESSAGE

主な研究テーマ

学部生と大学院生、約50名が在籍しており、コミュニティの中でルールを守ることやチームワークの大切さを学び、他人への思いやりを持って接することができる人に成長してもらいたいと思います。『よく学び、よく遊び、挨拶ができる』学生を育てます。

- ・血糖コントロールに有効な食品の摂取方法に関する研究
- ・がん性疼痛治療薬の新規投与剤形に関する研究
- ・薬学実務実習におけるインシデントの特徴と対策に関する研究
- ・後発医薬品の製剤学的・物理化学的評価に関する研究
- ・シクロデキストリンを用いた薬物の溶解性、安定性の改善に関する研究
- ・高齢者における薬の適正使用に関する研究
- ・クラッシュシンドロームの病態解析と新規治療法の探索に関する研究

薬学科 [6年制] P.11
School of Pharmaceutical Sciences

MESSAGE

主な研究テーマ

21世紀はアジアの時代です。私たちの研究室が、また城西大学が、日本やアジアの、そして世界の医薬品開発・化粧品開発の一つのコアとなれるようがんばっていきます。失敗を恐れるよりもまずチャレンジを。イノベーションを起こすグローバル人材集まれ!

- ・医薬品や化粧品の有効成分の経皮吸収および皮内動態制御
- ・製剤設計やデリバリー制御による薬効もしくは効能効果の増強
- ・in silico 皮膚透過性予測システムの開発
- ・動物実験代替法の考え方をういた皮膚透過性および皮膚刺激性試験の開発

薬科学科 [4年制] P.15
Department of Pharmaceutical and Health Sciences

MESSAGE

主な研究テーマ

応用力があり社会から必要とされる人材となるため、物事を分析的に見るだけでなく、研究や演習を通じて偏ることのない広い視野を持ち、多角的に考えていく力を養ってほしいと思っています。次元からの視点を持つことは、大学院に進学してからも役立つことでしょう。

- ・腸内細菌に影響を与える食品成分と腸疾患予防の研究
- ・ロコモティブシンドロームの発症とそれを予防する食品成分の影響
- ・炎症抑制効果を持つ食品成分の摂取の影響とそのメカニズムの解明
- ・糖化と生活習慣病との関連ならびに抗糖化食品成分の研究
- ・薬膳食材の摂取効果に関する研究
- ・有病者の生活環境と食毒性的対応の必要に関する研究

医療栄養学科 [4年制] P.19
Department of Clinical Dietetics and Human Nutrition

Quality of Lifeに基づいた国民一人ひとりの健康増進をサポートしていくために、より高度、広範で、深い能力を持つ薬学・栄養学の専門家が、今、強く求められています。こうした社会のニーズにこたえていくため、城西大学大学院薬学研究科では博士課程を改編し、新たなスタートを切ることになりました。「健康」を支える高度な技術を修得するため、充実した講義・演習・実習等を通して、より深く専門性を探究すること……。そして、より複雑化していく「健康」を分析するため、専門以外にも領域を超えて学識を養い、多角的にアプローチすること……。これら二方向からの学びによって、高度な専門性と幅広い分野に対応できる応用力を兼ね備える、バランスの取れた専門家の育成を目指していきます。そして、創薬・化粧品開発、機能的食品開発、医療等、それぞれの現場で「健康」に幅広く貢献できる、そんなスペシャリストを養成していきます。



城西大学 大学院 薬学研究科 全体図





各専攻の紹介

博士前期課程 薬科学専攻 [2年制]

Pharmaceutical and Health Sciences,
Master's Program

国民一人ひとりが主観的な生活と生命の質を高く維持し、健康のより良い状態を目指すことを支援できる
高度な専門職業人の育成を目指す

薬学が対象とする広範な専門分野のうち、医薬品・化粧品・機能性食品・生活消費化学品等の、ヒトが摂取または暴露する可能性がある化学物質の研究開発に対して、安全性に主眼を置いた広い視野に立って携わることのできる高度専門職業人を対象として学問的基盤をさらに深化させることによって高度、広範な医療に広く携わることができる高度な専門職業人の育成を目指します。

4つの研究分野



博士前期課程 医療栄養学専攻 [2年制]

Human Nutrition,
Master's Program

医療や人々の健康に寄与できる
医学、薬学、栄養学の素養を身につけた
高度な専門職業人の育成を目指す

「医療の中で活躍できる」「高度な機能を有する食品を設計できる」「食毒性を回避した食事設計ができる」高度な専門職業人の養成を主たる目的としています。チーム医療に主眼を置き、バイオサイエンスを基盤とした食、薬、毒の生体作用を理解するための基礎知識を修得し、疾病予防への応用、機能性食品の開発に携わることができる高度な専門職業人の養成を目指します。

3つの研究分野



博士課程 薬学専攻 [4年制]

Pharmaceutical Sciences,
Doctoral Program

薬学分野の学問的基盤を充実し、保健・医療の高度化を推進して
国民一人ひとりのQuality of Lifeを支援できる
きわめて高度な専門職業人の育成を目指す

主に6年一貫の薬剤師養成課程を修了した上で、さらに豊かな学識を養い、高度に専門的な業務遂行に必要な研究能力を身につけるために設置されました。近年の生命科学の急速な進歩に対応できるように、生命科学の全体像を学び、豊かな素養を涵養し、さらに薬学の学識を深化することで、スペシャリストとしての学識と専門性を養い、きわめて高度な専門職業人の育成を目指します。

3つの研究領域



博士後期課程 薬科学専攻 [3年制]

Pharmaceutical and Health Sciences,
Doctoral Program

Pharma-Nutrition (薬学分野と食品・栄養分野の融合分野)の視点で
医学、薬学、栄養学の領域を広く俯瞰し人々の健康増進に寄与できる
きわめて高度な専門職業人の育成を目指す

医薬品、化粧品、生活消費化学品、機能性食品を研究・開発・評価するために必要な学識と専門性を養い、きわめて高度な専門職業人の育成を目標とします。そのため、薬学分野と食品・栄養分野を融合させた、Pharma-Nutritionという学際分野の視点を積極的に導入・展開し、生命科学の最新成果を取り入れた、より高度な薬科学の修得を目指します。

3つの研究分野



卒業生の進路

AFTER GRADUATION

社会から、企業から、 求められる人材に

薬学科 2014年卒業

総合メディカル株式会社 そうごう薬局 勤務

調剤や窓口対応のほか、患者さんのお宅を訪ねて服薬等に関する管理を行う在宅訪問を行っています。高齢や病状により外出が難しくなった方へ薬を届けるかたわら、その体調も確認。問題が見られるようなら医師と連携をとりつつ、患者さんを見守るのが私の役割です。高齢化が進む今後の社会に向けて薬剤師の仕事にも変化が訪れ始めている今、自身に課せられた責任の重さは常に意識させられます。しかしそのぶん、笑顔とともに感謝の言葉をいただくと「自分の役割をまっとうできた」と充実感が得られますね。私が今も大切にしているのは、大学時代に身に付けた「自分で考え、判断し、それを実行に移す」という姿勢。シンプルですが続けていくことは難しくもあります。しかしこれからスキルアップしていくためにも、この信念を貫きたいと思います。そのうえで、患者さんとの会話も大切にできる薬のスペシャリストとして、活躍し続けたいと思います。

櫻井 利成 さん

時代の変化に対応しつつ、
スペシャリストとしての
価値を高める

[私の進路]
薬剤師



薬科学科 2013年卒業/ 薬学研究科 薬科学専攻 2015年修了

全薬工業株式会社 ヘルスケア開発部 勤務

主に健康補助食品の開発を担当しています。医療用の新薬と比べて短い開発期間で人々の健康に貢献できるのが魅力です。製品づくりにあたっては、配合する成分や、どんな人を対象にするかなど、コンセプトからマーケティングまで幅広く検討します。営業や製造といったさまざまな部門のスタッフと意見を交わす場面も多く、「プロジェクトを動かしているんだ」という手応えを日々実感しています。大学時代に食品や化粧品に興味を持ち、企業との共同研究も多い先生のもとで製品開発に必要な技術や思考法をじっくり養ったことが今の仕事に大きく役立っています。研究室で留学生や大学院生と交流したり、先生が主催する学会の運営を手伝ったり、学び以外の経験も、現在物怖じせずに多くのスタッフと交わる力となっていることに気づかされます。薬学部校舎のロビーには卒業生が手がけた商品が並びます。早くその列に自分の製品も加えたいと願っています。

阿部 卓哉 さん

人々の健康に
いち早く貢献する
製品を開発中

[私の進路]
研究開発



医療栄養学科 2011年卒業/ 薬学研究科 医療栄養学専攻 2013年修了

国立大学法人 千葉大学医学部附属病院 臨床栄養部 勤務

患者さんに栄養指導などを行っているとき、ごく自然に服用している薬にも意識が向きます。薬の種類、機序、期待されている効果といった情報は、確実な栄養管理の実践のため必要なものだからです。私はこれを、管理栄養士として当然のことと考えていたのですが、これからの栄養指導には、薬や医療の分野についての専門知識も必要であると改めて気づかされました。大学時代、自分がいかに現場と直結した実践的な学びを行ってきたかを実感するのは、そんなふとしたときですね。栄養指導で具体的な効果を生むには、教科書通りのやり方では不十分。大切なのは患者さんと会話を重ね、服用している薬や普段の生活、食の嗜好などをしっかりと把握、そのうえで現実的な提案をすることでしょう。そのために私が学ぶべきことはまだまだありますし、その最初のステップとして、NST専門療法士や日本糖尿病療養指導士などの資格取得も視野に入れていきます。

小倉 香名 さん

患者さんの現状を受け止め、
現実的かつ効果的な
栄養指導を

[私の進路]
管理栄養士



病院、薬局はもちろんのこと、製薬企業、食品企業、ドラッグストアなど、卒業生の進路は幅広く、多くの業界から求められる人材となっています。城西大学は、全学の就職課のサポートだけではなく、薬学部独自のキャリアサポートも実施しています。

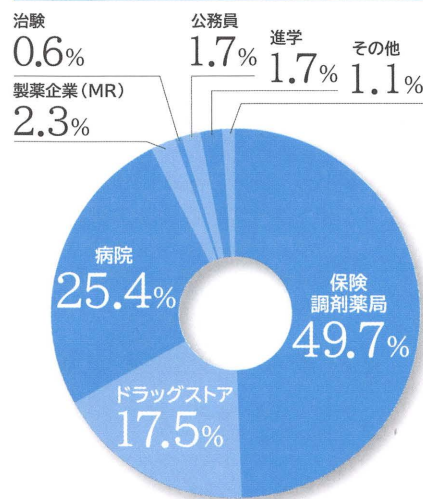


最近の主な進路

- 保険薬局**：クオール、アイングループ、ファーマライズ・ホールディングス、日本アポック、アポロメディカルホールディングス、稲垣薬局、ウィーズ、エスシーグループ、総合メディカル、アシスト、あやめ薬局、田無薬品、秩父薬剤師会調剤センター、デー・ビー・シー、ハート薬局、ファーマみらい、メディカルファーマシー ミキ薬局、薬樹、友愛メディカル、アイセイ薬局、アイリスファーマ、あけぼのファーマシーグループ、アゼリア薬局、アップルケミスト、アルファーム、雄飛堂薬局、かえで薬局、杏林堂薬局、サンタニコライ、シーエスグループ、タウンメディカル、地域保健企画、東都ファーマシー、トライアドジャパン、とをしや薬局、日本メディカルシステム、ピノキオ薬局、ファーマホールディング、フォレスト調剤薬局、富士薬局、ミツムラ せんし堂薬局、ゆうあい薬局 など
- ドラッグストア**：セキ薬品、クリエイトエス・ディー、ココカラファイン、CFSコーポレーション、サンドラッグ、富士薬品、イオンリテール、ウエルシア薬局、千葉薬品、ツルハ、トモズ など
- 病院**：埼玉医科大学病院、上尾中央総合病院、行田総合

- 病院、埼玉石心会病院、IMSグループ、会津中央病院、上尾中央医科グループ、朝霞中央病院、小川赤十字病院、河北総合病院、関越病院、埼玉セントラル病院、秀和総合病院、昭和大学病院薬剤師レジデント、聖隷沼津病院、セコメデック病院、千葉徳州会病院、帝京大学医学部附属病院、東海大学医学部付属病院、東京女子医大八千代医療センター、獨協医科大学越谷病院、獨協医科大学病院、長野県立病院機構、日本医科大学付属病院、練馬光が丘病院、光病院、深谷赤十字病院、横浜総合病院、茨城西南医療センター病院、戸田中央医科グループ、坂戸中央病院、聖路加国際病院、日本赤十字社医療センター など
- 製薬企業 (MR)**：鳥居薬品、ファイザー、マルホ、持田製薬 など
- 治験**：イービーメント など
- 公務員**：埼玉県 など
- 進学**：城西大学大学院薬学研究科博士課程
- その他**：日本全業工業、EPファーマライン など

進路の内訳 *平成28年3月卒業時



最近の主な進路

- 製造業 (食品メーカー)**：オムニカ、ココロカ、三共食品、長野サンヨーフーズ など
- 製造業 (化粧品メーカー)**：希松、セレネ・メディカル、ハンスバイオメド、フィッツコーポレーション、日本天然物研究所、DHC など
- 製造業 (医薬品メーカー)**：あすか製薬、アポットジャパン、救心製薬、寿製薬、スズケン、藤本製薬 など
- 治験**：アスクレップ、イービーメント、MICメディカル、サイトサポートインスティテュート、サイトプラス など
- 検査会社**：環境サービス、江東微生物研究所、サンリツ、ニッセケン品質評価センター、BML総合研究所 など
- ドラッグストア**：ウエルシア薬局、ウエルパーク、サンドラッグ、スギ薬局、セキ薬品、寺島薬局、富士薬品、マツモトキヨシ など
- 進学**：城西大学大学院薬学研究科、北里大学大学院薬学研究科、上智大学大学院理工学研究科、東京大学大学院新領域創成科学研究科、東邦大学大学院薬学研究科 など
- その他**：神奈川県相模原市中学校理科教員、JAいるま野、日本赤十字社埼玉血液センター、ダイソー、新和製作所 など

企業からのメッセージ

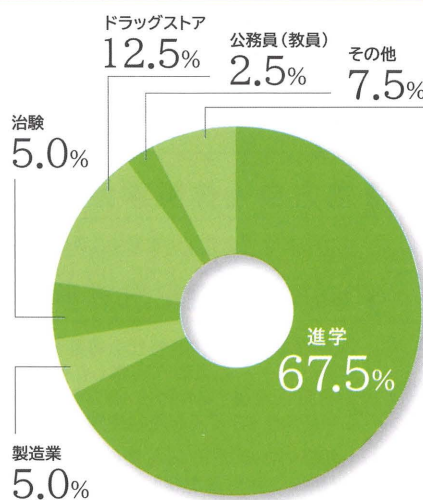
企業から薬科学技術者への期待の声が寄せられています。

断片的な知識では解決できないさまざまな問題を抱える今こそ、「複合的な知識」を「正確」に持ち、社会に貢献できる人材を育成することは非常に意義深いことです。
(製薬企業)

薬科学科の学生には、技術者あるいは、技術者と消費者の橋渡し役として、「化粧品開発」の分野で重要な役割を担う人材となることを大いに期待しています。
(化粧品企業)

予防医学・介護予防の重要性が叫ばれている中、食を中心とした「健康と美」に対するプロフェッショナルな人材の育成は、まさに社会からの要請であり、薬科学科に期待しています。
(ドラッグストア)

進路の内訳 *平成28年3月卒業時



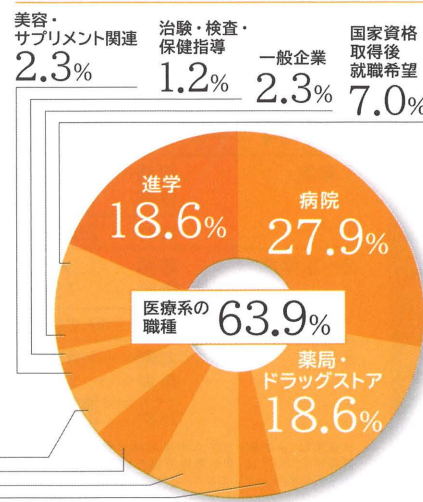
最近の主な進路

- 病院**：東京医科大学八王子医療センター、埼玉医科大学病院、福島県立医科大学附属病院、自治医科大学附属病院、順天堂大学病院、国立病院機構、埼玉県立がんセンター、千葉大学医学部附属病院、東京慈恵会医科大学附属病院、東海大学医学部附属病院、東邦大学医療センター大森病院、信州大学医学部附属病院、さいたま赤十字病院、裾野赤十字病院、水戸赤十字病院、TMG (戸田中央医科グループ)、IMSグループ (板橋中央総合病院医科グループ)、AMG (上尾中央医科グループ)、埼玉県立リハビリテーションセンター、JA長野厚生連、関越病院、川崎幸病院、湘南鎌倉総合病院、練馬総合病院、墨田中央病院、八王子消化器病院、初台リハビリテーション病院、公立置賜総合病院、佐野厚生病院、埼玉石心会病院 など
- 介護老人福祉施設、介護老人保健施設、児童福祉施設**：SOMPOケアネクスト、特別養護老人ホームこもれびの郷、社会福祉法人よし乃郷、常盤福祉会、常磐苑、雲母保育園、武蔵浦和保育園、わらべ森の保育園、東中川保育園 など
- ドラッグストア、保険薬局**：トモズ、ウエルシア薬局、ココカラファイン、セキ薬品、クリエイトSD、マツモトキヨシ、エフケイ、クオール、ツルハドラッグ、アピック、フォーラル、薬樹、望星薬局、カワチ薬品、日生薬局、サンドラッグ、アップルケアナット など

- 給食委託施設**：日清医療食品、西洋フード・コンパス、富士産業、エームサービス、ダイエタリーケア、グリーンハウス、LEOC、王将フードサービス、ファンデリー、イー・ピーカンパニー など
- 食品企業**：キリンビール、キュービー、東洋水産、花王、山崎製パン、菊池食品工業、武蔵野フーズ、キサイフーズ、BML フード・サイエンス、クリニコ、DMG、アベサン・レストラン・システムズ など
- 製薬企業**：Meiji Seika ファルマ、味の素製薬、ノバルティスファーマ、杏林製薬、全業薬品、日本新薬 など
- 公務員**：埼玉県職員、東京都職員、新潟県上級職員、羽生市職員、他自治体公務員 など
- 進学**：城西大学大学院、静岡県立大学大学院、熊本県立大学大学院、神奈川県立保健福祉大学大学院、日本女子大学大学院、日本女子体育大学大学院、東京農業大学大学院、日本女子大学大学院、福岡大学大学院 など



進路の内訳 *平成28年3月卒業時



サポートシステム

SUPPORT SYSTEM

充実した学生生活のために

経済的な事情や人間関係の問題はもちろん、幅広い側面から学生生活を完全バックアップします。

奨学金

本学独自の水田奨学金制度をはじめとして、日本学生支援機構、地方自治体奨学金、民間団体の奨学金制度などを利用することができます。利用希望者は、学生課までお問い合わせください。

水田奨学金制度

人物・学業共に優秀な学生を対象に、授業料の一部(300,000円)を奨学金として支給する制度です。創立者水田三喜男初代理事長の育英理想実現を目的に設立されました。

- **第1種特待生(1年生対象)**
成績と人物などが特に優秀な学生を、各学科から1名選抜。
- **第2種特待生(2年生以上対象)**
学業成績・人物共に優秀な学生を、各学年各学科から1名選抜。

日本学生支援機構奨学金

(平成27年度入学者)

人物・学業・健康に優れ、経済的に修学が困難な学生に奨学金を貸与する制度です。

(金額は1カ月の貸与額)

第一種奨学金 (無利子)	大学院	修士	50,000円または	88,000円
		博士	80,000円または	122,000円
	大学	自宅	54,000円	
		自宅外	64,000円	
第二種奨学金 (有利子)	大学院	5万、8万、10万、13万、15万円(選択)		
		3万、5万、8万、10万、12万円(選択)		
	大学	10万、12万円(選択)		
		*薬学部は2万円の増額可。		

*自宅・自宅外にかかわらず選択できます。

地方自治体奨学金

全国の各地方自治体が運営する奨学金制度を利用することもできます。

水田三喜男記念奨学生制度

次世代の日本及び国際社会の各分野でそのよりよき指導者となるべきリーダーの育成を目指した制度です。国際的に活躍できる人材育成を支援するために、海外提携大学への短期留学等に際して、1名あたり40万円を渡航費用の一部として助成します。

- ・金額：400,000円を渡航費用の一部として助成(給付)
- ・人数：1年度あたり10名
- ・対象：本学学部生(2年生)

女性リーダー育成奨励生(水田宗子奨学金)制度

国際社会において高度な専門能力・技能を身に付けた女性リーダーの育成を図るため、水田宗子理事長の寄付によって設立された奨学金制度です。対象は大学院・学部在籍する女子学生で、1名あたり15万円～30万円を給付します。

共済事業

父母後援会では、授業における災害や日常生活中における災害について共済制度を設けています。

■学生教育研究災害傷害保険制度

本学の正課中及び課外活動中・通学中・学校施設等相互間の移動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害を被った場合で、死亡保険2,000万円、入院給付金(180日を限度)1日につき4,000円などの保険金が支払われます。

■生命保険

死亡保険(病気による死亡・高度障害・不慮の事故による死亡・高度障害共)150万円、災害・入院給付金(5日以上120日を限度)1日につき2,250円など。

■共済

授業料補助、傷害見舞金、災害見舞金など。

保健センター

心身共に健全な状態で学生生活が送れるように、定期健康診断、健康相談などを行っています。

学生相談室

学生生活を送る上で生じるさまざまな不安や疑問を解決する場所です。相談内容については秘密を厳守します。

就職課

就職課の専門職員が学生一人ひとりをサポートします。進路・職業への一般的な相談から、履歴書の書き方、自己PRの方法・模擬面接・作文添削まで、「あなたの相談員」が対応します。

薬学協力会

薬学部教育環境充実のための支援、キャリア形成のための支援や父母後援会とも連携して地区懇談会を開催しています。

そのほか

■アパート

学生課では、手頃なアパート情報を提供しています。城西大周辺のアパートの家賃は、都心と比べて格段に安くなっており、多くの学生が東武越生線沿線、坂戸駅周辺のアパートに住んでいます。

■アルバイト

学生課ではアルバイト情報を掲示により紹介しています。

■シャトルバス

大学と西武池袋線飯能駅(JR高麗川駅経由)を結ぶシャトルバスを毎日運行しています(有料)。また、大学と坂戸駅を結ぶ女子学生専用シャトルバスも運行しています(有料)。

■学生用駐車場

学生の事情によっては、学生用駐車場利用を申請により許可しています。

薬学部 学生納付金

薬学科 [6年制]

1年次	前期	1,293,000円
	後期	1,341,000円
	合計	2,634,000円
2～5年次	前期	1,364,000円
	後期	730,000円
	合計	2,094,000円
6年次	前期	1,404,000円
	後期	730,000円
	合計	2,134,000円

*薬学科(6年制)では、5年生以降に実施される病院・薬局実習費用については、学生募集要項記載の学費等納入金以外に実習年度に納入していただくこともあります。

薬科学科 [4年制]

1年次	前期	1,293,000円
	後期	1,291,000円
	合計	2,584,000円
2、3年次	前期	1,314,000円
	後期	730,000円
	合計	2,044,000円
4年次	前期	1,354,000円
	後期	730,000円
	合計	2,084,000円

*薬科学科(4年制)では、4年生で実施される臨床検査師実習(自由科目)を履修する場合、学生募集要項記載の学費等納入金以外に実習費用を実習年度に納入が必要になります。

医療栄養学科 [4年制]

1年次	前期	1,153,000円
	後期	1,176,000円
	合計	2,329,000円
2、3年次	前期	1,199,000円
	後期	690,000円
	合計	1,889,000円
4年次	前期	1,239,000円
	後期	690,000円
	合計	1,929,000円

*学生募集要項もあわせてご確認ください。

出身校一覽

(出身都道府県別 在籍者数[2016年度] 高校コード順)

北海道 (16名)

北見北斗/室蘭栄/帯広柏葉/札幌光星/札幌第一/とわの森三愛/札幌聖心女子学院/函館白百合学園/函館ラ・サール/クラーク記念国際

青森県 (20名)

青森東/弘前南/八戸/五所川原/三本木/田名部/東奥義塾

岩手県 (8名)

盛岡第一/黒沢尻北/水沢/盛岡南/岩手/盛岡白百合学園/盛岡中央/一関修紅

宮城県 (9名)

古川/築館/仙台西/仙台育英学園/東北/東北学院/仙台白百合学園

秋田県 (8名)

秋田北/能代/横手/新屋/御所野学院/聖霊女子短期大学付属

山形県 (17名)

山形東/山形西/寒河江/長井/鶴岡南/酒田西/日本大学山形/山本学園/米沢中央/酒田南/和順館

福島県 (33名)

橘/安積/郡山東/須賀川/白河/田村/会津/警械桜が丘/湯本/双葉/原町/郡山/福島南/いわき光洋/福島成蹊/聖光学院/尚志/日本大学東北/石川(私立)/いわき秀英

茨城県 (99名)

水戸第二/緑岡/鉾田第一/土浦第一/土浦第二/竜ヶ崎第一/下館第一/下館第二/下妻第一/下妻第二/水海道第一/水海道第二/古河第一/古河第二/古河第三/境/日立北/牛久米進/明秀学園日立/茨城キリスト教学園/茨城/常盤大学/水戸啓明/水城/土浦日本大学/東洋大学附属牛久/清真学園/江戸川学園取手/常総学院/聖徳大学附属取手聖徳女子/水戸学院/つくば秀英/岩瀬日本大学/つくば開成/第一学院(高校)

栃木県 (112名)

宇都宮/宇都宮南/宇都宮中央女子/宇都宮商業/鹿沼/今市/小山/栃木女子/佐野/佐野女子/足利/足利女子/真岡/真岡女子/大田原/大田原女子/矢板東/宇都宮北/鹿沼東/上三川/宇都宮清陵/小山西/栃木翔南/佐野東/作新学院/宇都宮文星女子/宇都宮短期大学附属/宇都宮海星女子学院/國學院大学栃木/佐野日本大学/白鷗大学足利/佐野日本大学中等教育学校

群馬県 (97名)

前橋南/前橋商業/高崎商業/桐生/桐生南/桐生女子/伊勢崎清明/伊勢崎商業/太田/太田女子/沼田女子/館林/館林女子/渋川/富岡/富岡東/渋川青翠/高崎北/前橋東/前橋西/太田東/高崎東/高崎経済大学附属/中央/伊勢崎(県立)/共愛学園/桐生第一/新高学園/高崎科科大学附属/関東学院大学附属/東京農業大学第二/樹徳/前橋育英/高崎健康福祉大学高崎/明和県央

埼玉県 (968名)

筑波大学附属坂戸/浦和(県立)/熊谷/川越/春日部/松山/川口(県立)/浦和第一女子/熊谷女子/川越女子/春日部女子/松山女子/深谷第一/浦和西/不動岡/本庄/児玉/飯能/越谷/久喜/小川/秩父/大宮/蕨/草加/朝霞/岩槻/越谷北/坂戸/川越工業/深谷商業/進修館/与野/鴻巣/所沢/上尾/豊岡/桶川/志木/越谷南/川口北/所沢北/深谷/熊谷西/川越南/いずみ/大宮中央/大宮武蔵野/草加南/滑川総合/羽生第一/上尾南/春日部東/杉戸/川口総合/浦和(市立)/川越(市立)/川口(市立)/大宮北/大宮西/浦和南/泉陽/川口東/浦和北/鷲宮/朝霞西/川越西/越谷西/坂戸西/所沢西/大宮東/南後/所沢中央/草加東/大宮南/狭山清陵/越谷東/浦和東/新座総合技術/川越初雁/入間向陽/鳩山/草加西/伊奈学園総合/大宮光陵/越谷総合技術/久喜北陽/和光国際/寄居城北/ふじみ野/聖望学園/小松原/浦和麗明/細田学園/淑徳与野/本庄第一/山村学園/山村国際/正智深谷/大宮開成/狭山ヶ丘/本庄東/武蔵越生/武南/東京成徳大学深谷/浦和美業学園/星野/大妻嵐山/浦和明の星女子/浦和ルーテル学院/城西大学付属川越/埼玉栄/浦和学院/栄東/秀明/昌平/獨協埼玉/春日部共栄/城北埼玉/西武台/西武学園文理/秀明英光/花咲徳栄/秋草学園/開智/川越東/埼玉平成/東京農業大学第三/自由の森学園/東野/国際学院/栄北/開智未来/検見川

千葉県 (85名)

船橋東/鎌ヶ谷/国府台/小金/柏(県立)/我孫子/佐原/銚子(県立)/長生/大多喜/長狭/安房/木更津/君津/袖ヶ浦/習志野/千葉(市立)/松戸(市立)/銚子(市立)/野田中央/松戸六実/船橋東/柏中央/千葉大宮/白井/千葉西/柏の葉/富里/幕張総合/成田/昭和学院/市川/東葉/和洋国府台女子/麗澤/千葉英和/日出学園/国府台女子学院高等部/東邦大学付属東邦/敬愛学園/専修大学松戸/柏日体/日本大学習志野/中央学院/横芝敬愛/八代科陰/東京学院浦安/志学館高等部/昭和学院秀英/市原中央/流通経済大学付属柏/西武台千葉/千葉国際/木更津総合

東京都 (601名)

東京工業大学附属科学技術/筑波大学附属/井草/上野/大泉/大森/大山/片倉/北園/北多摩/清瀬/久留米西/小岩/国分寺/江北/小平/小松川/鷺宮/忍岡/石神井/昭和/神代/墨田川/高島/豊島/豊多摩/白鷗/八丈/東/東村山/東大和/一橋/日野/富士/富士森/湘江/府中/府中東/府中西/福生/文京/保谷/本所/町田/松原/三田/三鷹/向丘/武蔵(都立)/武蔵丘/武蔵村山/八潮/両国/小平西/羽村/城東/足立新田/砂川/武蔵野北/小平南/田無/東大和南/東村山西/晴海総合/世田谷泉/科学技術/芦花/上水/青梅総合/小金井北/新宿山吹/総ヶ丘/板橋有徳/東久留米総合/九段/多摩科学技術/大妻/神田女学園/共立女子/錦城学園/麴町学園女子/東京家政学院/東洋/三輪学園/和洋九段女子/広尾学園/正則/東京女子学園/普通士学園/山脇学園/海城/成城/保善/目白研心/関東学院/國學院/実践女子学園/渋谷教育学園渋谷/帝京八王子/東海大学付属望星/富士見北/跡見学園/都文館/京華女子/京北/京北学園白山/駒込/昭和第一/東京電機大学/獨協/日本大学豊山/文京学院大学女子/桜丘/順天/女子聖学院/駿台学園/聖学院/星美学園/成立学園/瀧野川女子学園/東京成徳大学/武蔵野/日本大学第一/安田学園/中村/足立学園/潤徳女子/修徳/江戸川女子/朋徳学院/文教大学付属/自由ヶ丘学園/トキワ松学園/八雲学園/蒲田女子/東京実業/田園調布学園高等部/聴友学園女子/恵泉学園/国士館/駒場学園/昭和女子大学附属昭和/世田谷学園/大東学園/東京農業大学第一/日本大学櫻丘/和光/玉川学園高等部/日本大学第三/実践学園/東亜学園/大妻中野/杉並学院/佼成学園/文化学園大学杉並/専修大学附属/日本大学第二/日本大学鶴ヶ丘/川村/芝浦工業大学/十文字/城西大学附属城西/淑徳巣鴨/豊島学院/豊南/本郷/淑徳/城北(私立)/大東文化大学第一/帝京/東京家政大学附属女子/日本大学豊山女子/東京女子学院/富士見/武蔵(私立)/自由学園高等科/東星学園/工学院大学附属/八王子学園八王子/八王子実践/昭和第一学園/明星/啓明学園/錦城/白梅学園/拓殖大学第一/日体桜華/日本放送協会学園/聖徳学園/吉祥女子/成蹊/藤村女子/法政大学/大成/明星学園/中央大学附属(小金井市)/武蔵野女子学院/文華女子/東海大学学生/明治大学付属中野八王子/多摩大学附属聖ヶ丘/立教池袋

神奈川県 (46名)

横浜緑ヶ丘/川崎北/多摩/藤沢西/逗子/上溝/相模原(県立)/厚木東/伊志田/座間/山北/綾瀬/南/川崎(市立)/寒川/大和東/氷沢沢/大原/相模原総合/横須賀総合/横浜清陵総合/麻生総合/藤沢清流/横浜女学院/横浜英和女学院/横浜清風/桐蔭学園/関東学院六浦/横浜創学館/横浜/横須賀学院/北鎌倉女子学園/藤沢学園藤沢/聖園女学院/向上/旭丘/東海大学付属相模/横浜隼人/桐光学園

新潟県 (31名)

新潟工業/巻/新発田/中条/長岡/長岡大手/三条東/小千谷/小出/六日町/高田/新井/分水/直江津/新潟明訓/北越/新発田中央/新潟清心女子/新潟第一/東京学館新潟

富山県 (2名)

石川県 (1名)

福井県 (1名)

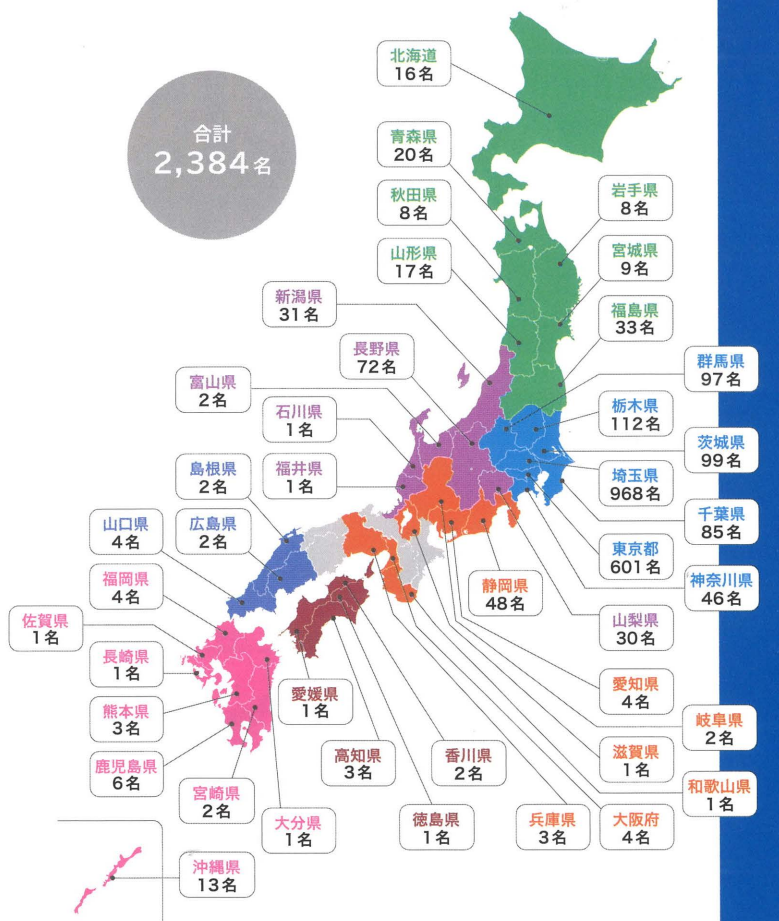
山梨県 (30名)

甲府第一/甲府南/巨摩/市川/身延/日川/都留/吉田/甲府西/甲府東/富士河口湖/甲府昭和/白根/駿台甲府/山梨学院大学附属/東海大学付属甲府/日本大学明誠

長野県 (72名)

須坂東/長野(県立)/長野西/長野東/上田/軽井沢/岩村田/野沢北/諏訪二葉/伊那須生ヶ丘/飯田/飯田風越/松本県ヶ丘/松本実須ヶ丘/松本深志/松本織ヶ崎/大町/松商学園/松本第一/文化女子大学附属長野/長野日本大学/上田西/飯田女子/東京都

合計
2,384名



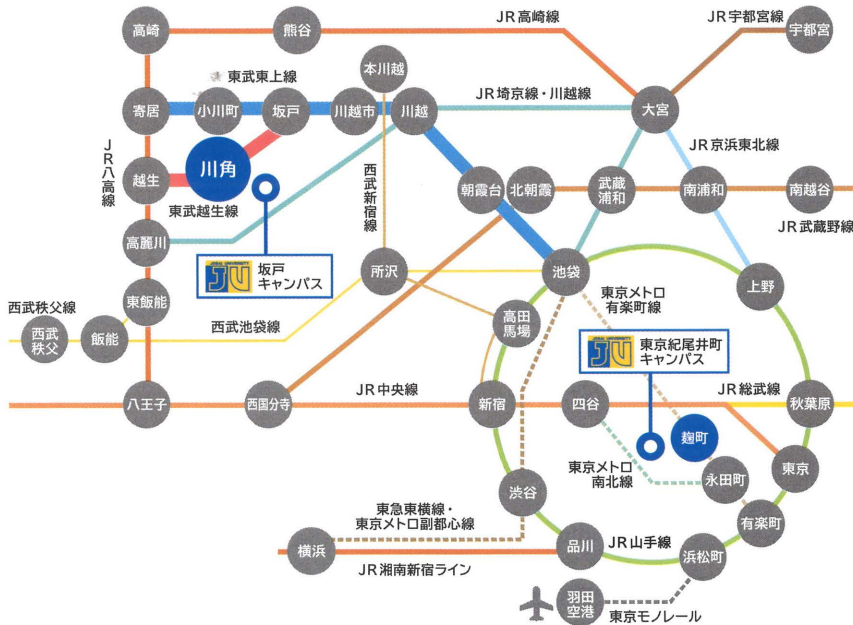


高麗(こま)川プロジェクト

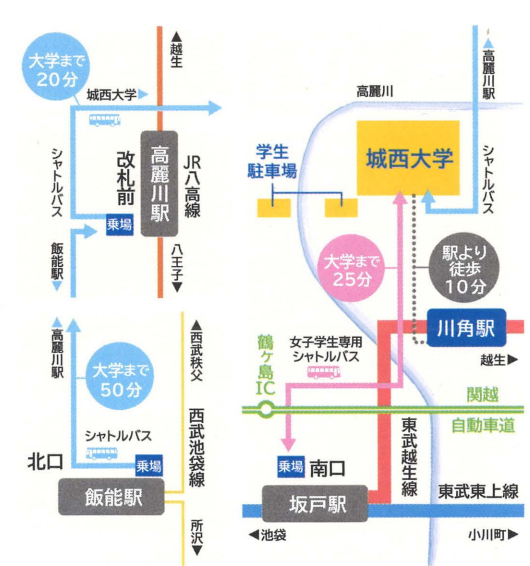
城西大学はJ-CLIPの環境保全・環境創造の一環として高麗川流域の地域行政(越生町、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町)と連携協力し、活力ある安心・安全な地域コミュニティの実現に貢献しています。“高麗川かわがール”は高麗川の美化活動、自然・生物調査、定点観測、水質検査のほか、カヌーやアユ漁等を実施。こうした活動に学生は自主的・主体的に取り組み、地域住民との交流を通じて成長し続けています。



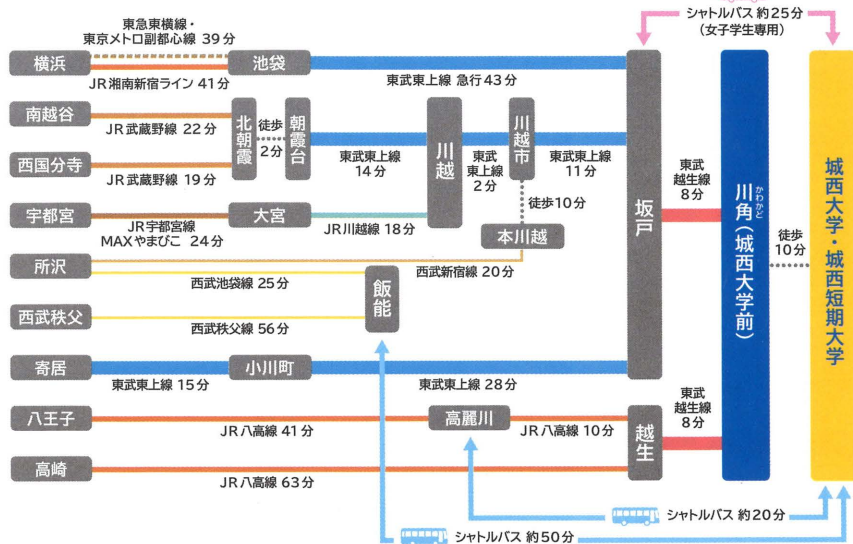
[路線案内]



[シャトルバス案内]



[アクセス]



[坂戸キャンパスまでの所要時間]

- 1) 東武越生線
「川角(城西大学前)」駅下車
徒歩 10分
- 2) 関越自動車道
「鶴ヶ島インターチェンジ」より
※学生用駐車場有り
車で 20分
- 3) 東武東上線「坂戸」駅下車
女子学生専用シャトルバスで 25分
- 4) JR八高線「高麗川」駅下車
シャトルバスで 20分
- 5) 西武池袋線「飯能」駅下車
シャトルバスで 50分

